



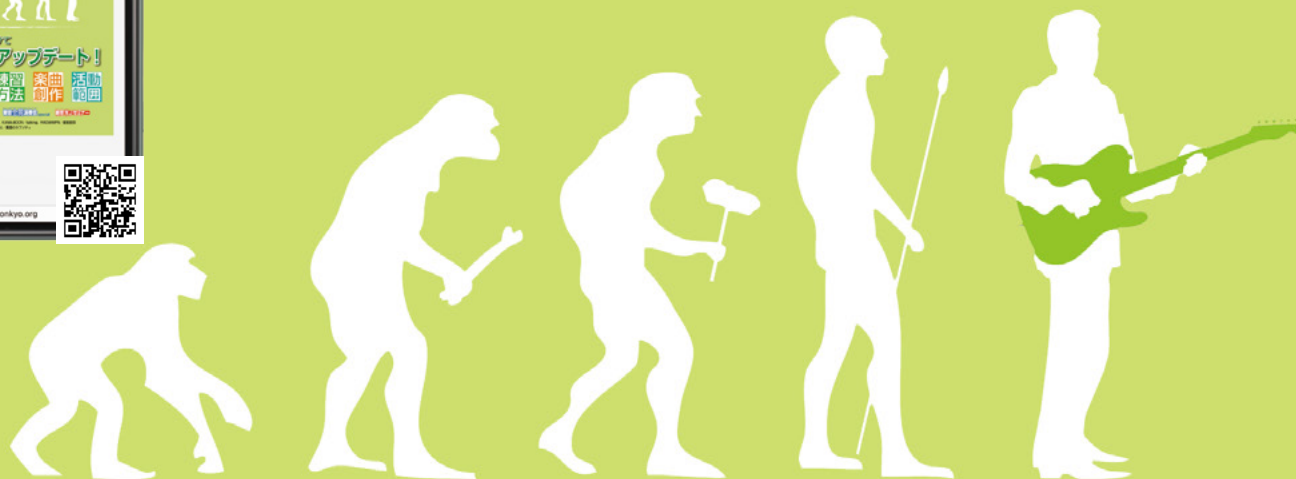
DiGiRECO.JR

デジレコ・ジュニア 2023年3月号 VOL.60

全国の高等学校軽音楽部に無料配布！

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,039校



春休みだ！

来年度に向けて

軽音楽部をアップデート！

環境
改善

人間
関係

練習
方法

楽曲
創作

活動
範囲

REPORT

DiGiRECO BAND CLINIC

KEIIONGODOENSOUKAI
軽音合同演奏会 special

KEIIONGAKUBUSEMINAR
軽音学ぶセミナー

ロック解体新書

椎名林檎／丸の内サディスティック、KANA-BOON／talking、RADWIMPS／前前前世
[Alexandros]／ワタリドリ、ねごと／黄昏のラブソディ

全国学校軽音楽部協会は

「音楽やバンド活動を通して、これからの人材を育てる」
の理念のもと高等学校軽音楽部の活動を応援しています。

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは、軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション」「チームワーク」「クリエイティブティ」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動だと認知されてきたからだと思います。

私たちは、支援活動を推進するには、公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、本協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会



keionkyo.org

**クラウドファンディング
を始めました。1,000 円～**



**一回限りの都度寄付
を始めました。1,000 円～**



**毎月支援する継続寄付
を始めました。1,000 円～**



ご支援いただいている特別賛助会員の皆様（敬称略／順不同）

株式会社ミュージックネットワーク
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団
一般社団法人サトヤマカイギ
大阪音楽大学
名古屋芸術大学
宝塚大学
日本工学院専門学校
専門学校 ESP エンタテインメント東京
専門学校東京ビジュアルアーツ
専門学校名古屋ビジュアルアーツ
ビジュアルアーツ専門学校
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校
ギブソン・ブランド・ジャパン株式会社
フェンダーミュージック株式会社
有限会社エムエージー
Ableton 株式会社
株式会社トップトラベルサービス
株式会社福々家

DiGiRECO.JR

DiGiRECO.JR ーデジレコ・ジュニアー

■DiGiRECO.JR VOL.60

■MAR・2023 (第12巻3号通巻60号)

■創刊：平成25年12月18日 (水)

■発行：令和5年2月20日 (月)

■監修・発行／特定非営利活動法人 (NPO法人)
全国学校軽音楽部協会

〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405

TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900

E-Mail：info@keionkya.org

■企画・編集／株式会社ミュージックネットワーク

中学校・高等学校の部活動を応援する！軽音楽部マガジン

デジレコ・ジュニア
2023年3月号 VOL.60

全国の高等学校軽音楽部に無料配布！

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,039校

本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会までご一報ください。

編集長の言葉 ...4

配布校リスト ...8

お知らせ

軽音協イベント・カレンダー ...5

REPORT

DiGiRECO BAND CLINIC：サレジオ学院中学校・高等学校 ...12

軽音合同演奏会special：専門学校東京ビジュアルアーツ ...13

軽音学ぶセミナー：群馬県立新田暁高等学校 ...14

特集

春休みだ！

来年度に向けて

軽音楽部をアップデート！ ...16

CONTENTS

ロック解体新書 ...23

椎名林檎／丸の内サディスティック

KANA-BOON／talking

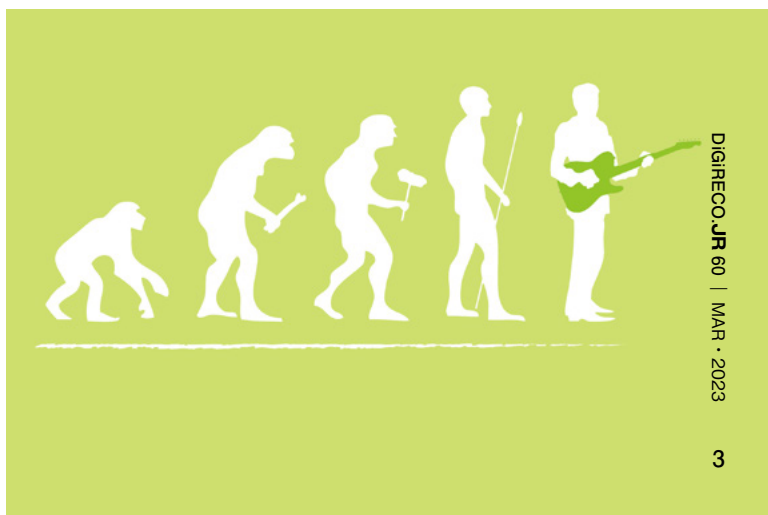
RADWIMPS／前前前世

[Alexandros]／ワタリドリ

ねごと／黄昏のラブソディ

音楽／エンタメ業界の仕事 2023 ...28

MUSIQuiz ～軽音ミュージッククイズ～⑩ ...35



新年度から先輩になる皆さんへ

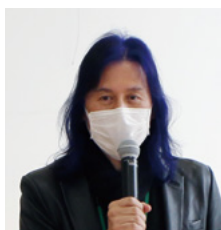
1ヶ月のご無沙汰です。4月から新しく先輩になる皆さん、特に新2年生になる皆さん、1年前の春を思い出してください。中学時代から楽器演奏ができたわけではなく、高校に入学してから「軽音楽部って楽しそうだな」という感覚で、軽音楽部を選んだという人も多いのではないのでしょうか。楽器演奏もバンドも未経験、何も知らなかった当時、先輩の姿はどのように映りましたか。「頼れる」「何でも教えてくれる」「演奏がうまい」「憧れ」などなど…。そんなことを感じたのではないのでしょうか。4月からは皆さんがそんな存在になるんだ！という視点で足元を見直してください。特に新3年生は実質的に部活動を牽引する存在になります。伝統を守り、それを自校の特色として飛躍、発展させていく立場になると心構えをして、部活動を盛り立てていってください。

これからは自分が演奏技術をはじめ、楽器や機材の知識をわかっているだけでなく、何も知らない新入部員に教える立場になります。自分で知っていることと人に教えることは大きく違います。ギリシャの哲学者ソクラテスの言葉に「無知の知」というのがあります。孔子の言葉（論語）にも「知るを知ると為し、知らざるを知らずと為す、これ知る成り」という一説があります。どちらも「知っ

たかぶりはいけない」ということです。ぜひ自分を磨きつつ、後輩にとって頼りになる存在になってください。

軽音楽部は学校に認められた部活動の1つであり、部活動は学校教育の一環と言われています。部活動としての軽音楽部はスーパースターを生むことが目的ではありません。仲間と協力して（メンバー同士がさほど親しくない場合もありますが、社会とはそんなものです）、共通の目標に向かって、最大限の努力で取り組むことを学ぶ場とも言えます。音楽的な嗜好が違うメンバーが集まったバンドでは、演奏する楽曲を決めるだけでも主張と妥協を繰り返す「コミュニケーション」力が必要になります。やっとの思いで曲が決まったら、次は個人練習とバンド練習を繰り返し、演奏会での評価はバンド全体（チームワーク）で責任を持ちます。さらに、演奏表現のために創意工夫や想像力（クリエイティビティ）を駆使し、聴いてくださるお客様に楽しんでいただけるように考えるはすです（エンターテインメント）。この4つのスキルは社会に出た際に役に立つ能力です。軽音楽部は、それらを日常的に学べる素晴らしい部活動と言えませんか。ぜひ自負と自覚を持って、頑張ってください。

では、また次号で…（次号より誌名が変わります）。



編集長 三谷佳之

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会 理事長
日本部活動学会（JESECA）理事
株式会社ミュージックネットワーク 代表取締役
mitani@keionkyo.org
Twitter @yoshiyukimitani



全国学校軽音楽部協会



DIGIRECO.JR VOL.60 電子版



YouTubeチャンネル

三谷佳之 YOSHIYUKI MITANI

小学生で電気に興味を持つ。中学生でプリティッシュ・ロックに目覚め、将来はイギリスに住む！と妄想。英語が必須と実感。エレキ・ギターを弾きつつ、ジブセライザーに興味を持ち、楽器よりも電気に傾倒。国立奈良工業高等専門学校/電気工学科に進学。ロックバンドを組むが、長続きせず。在学中に興味の対象が広告宣伝や販売促進、マーケティングに移る。果敢に楽器メーカーに就職後、最新テクノロジーだった通信事業に興味を持ち、9年間の勤務を経て、独立。株式会社ミュージックネットワークを設立。インターネットのない時代から音楽と通信ネットワークの分野で数々の日本初のビジネスを立ち上げる。

2000年の少し前、インターネット業界では当たり前の「コンテンツは無料」というコンセプトを雑誌に応用した「無料雑誌」を思い付き、創刊。2013年、高校の軽音楽部向けの無料雑誌「DIGIRECO.JR」を創刊。2018年、大学の軽音楽サークル向けの無料雑誌「DIGIRECO.SR」を創刊。同年、特定非

営利活動法人「全国学校軽音楽部協会」を設立。2021年、日本部活動学会理事に就任。

音楽面では約15年前にバンドへの興味が再燃。ハードロック系イベントを主催する。その後、主催するよりも出演する方が楽しそう...ということで方向転換。高専生時代から好きだったヘヴィメタルの元祖「BLACK SABBATH」のトリビュート・バンド「BLOOD SABBATH」を結成。年間12回以上のライブを展開。編集長の立場を利用し、BLACK SABBATHのメンバーに会うなど...やりたい放題の公私混同。2013年5月、直訳ロッカーの王様と日本語でBLACK SABBATHの名曲を演奏したアルバム「黒い安息日伝説」を発表。好調な売れ行きに気を良くして、現在、第2弾を計画中。2015年5月、BLACK SABBATHのギタリストであるトニー・アイオミのトリビュート・アルバムに参加。世界デビューを果たす。

●会社のホームページで設立以来の活動を紹介しています



●BLOOD SABBATH (www.bloodsabbath.com)



軽音協イベント・カレンダー

KEIONGAKUBUSEMINAR

軽音学ぶセミナー

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べる



3/28 (火) 愛知県

専門学校名古屋ビジュアルアーツ
オリジナル楽曲制作講座

3/31 (金) 大阪府

ビジュアルアーツ専門学校大阪
楽曲アレンジ、音響&照明の基礎知識など

KEIONGODOENSOUKAI

軽音合同演奏会

練習の成果を発表し、他校からも学べる練習試合



2/25 (土) 東京都

専門学校東京ビジュアルアーツ
※関東大会出場バンドのみ

3/18 (土) 大阪府

ビジュアルアーツ専門学校大阪
※近畿北陸大会出場バンドのみ

第2回
高等学校軽音楽コンテスト
関東大会

3/24 (金) 東京都

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール

見学歓迎

第5回
高等学校軽音楽コンテスト
近畿北陸大会

3/30 (木) 京都府

会場：宇治市文化センター 大ホール

特定非営利活動法人 (NPO法人)

全国学校軽音楽部協会

TEL : 045-913-0901 info@keionkyo.org





特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

第2回 高等学校軽音楽コンテスト 関東大会

2023 **3.24** FRI 入場無料
10:30-18:30

会場：国立オリンピック記念青少年
総合センター 大ホール

東京都渋谷区代々木神園町3-1

主催：特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会／公益財団法人 かけはし芸術文化振興財団

特別協賛：日本工学院専門学校
専門学校東京ビジュアルアーツ

お問い合わせ 特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会
TEL：045-913-0901 info@keionkyo.org



keionkyo.org

後援（予定）：東京都教育委員会・神奈川県教育委員会・千葉県教育委員会・埼玉県教育委員会・茨城県教育委員会・群馬県教育委員会・栃木県教育委員会・山梨県教育委員会



特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

第5回 高等学校**軽音楽**コンテスト 近畿北陸大会

2023 **3.30** THU 入場無料
10:30-17:00

会場：宇治市文化センター 大ホール

京都府宇治市折居台1丁目1番地

主催：特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会／公益財団法人 かけはし芸術文化振興財団

後援：宇治市・宇治市教育委員会・京都府・京都府教育委員会・兵庫県教育委員会・奈良県教育委員会・和歌山県教育委員会・滋賀県教育委員会
三重県教育委員会・富山県教育委員会

お問い合わせ 特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会
TEL：045-913-0901 info@keionkyo.org



keionkyo.org

5342	筑波県	つくば国際大学東風高等学校 軽音楽部
5343	おひろがわ	つくば国際大学東風高等学校 軽音楽部
5345	つくば市	茨城県立芝山崎高等学校 軽音楽部
5349	つくば市	茨城県立戸嶋高等学校 軽音楽部
5358	ひたちなか市	茨城県立高井川高等学校 軽音楽部
5359	ひたちなか市	茨城県立藤田高等学校 軽音楽部
5360	ひたちなか市	茨城県立大井町高等学校 軽音楽部
5361	稲敷郡	霞ヶ浦高等学校 軽音楽部
5364	下妻市	茨城県立下妻第一高等学校 軽音楽部
5366	笠間市	茨城県立笠間高等学校 軽音楽部
5370	牛久市	茨城県立牛久高等学校 軽音楽部
5373	牛久市	東洋大学附属牛久高等学校 軽音楽部
5379	古河市	茨城県立古河第三高等学校 音楽部
5384	古河市	茨城県立古河第二高等学校 軽音楽部
5378	古河市	茨城県立古河中等教育学校 軽音同好会
5383	古河市	茨城県立古河高等学校 軽音楽部
5389	高萩市	茨城県立高萩清風高等学校 軽音楽部
5395	桜川市	桜川市立大学高等学校 軽音楽部
5396	桜川市	茨城県立藤岡高等学校 軽音楽部
5399	鹿嶋市	鹿嶋高等学校 軽音楽部
5400	取手市	茨城県立取手第一高等学校 軽音楽部
5404	取手市	茨城県立鹿代高等学校 軽音楽部
5402	取手市	茨城県立取手聖光高等学校 軽音楽部
5406	取手市	聖光女子附属取手聖光女子高等学校
5407	守谷市	茨城県立守谷高等学校 軽音楽部
5408	小美玉市	茨城県立中央高等学校 軽音楽部
5409	常総市	茨城県立水海道第一高等学校 軽音楽部
5410	常総市	茨城県立水海道第二高等学校 軽音楽部
5413	常総市	茨城県立太田第二高等学校 軽音楽部
5427	水戸市	茨城県立水戸商業高等学校 軽音楽部
5420	水戸市	茨城県立水戸第一高等学校 軽音楽部
5426	水戸市	茨城県立水戸第二高等学校 軽音楽部
5428	水戸市	茨城県立水戸第三高等学校 軽音楽部
5425	水戸市	茨城県立水戸南高等学校 軽音楽部
5431	水戸市	茨城県立音高校 軽音楽部
5421	水戸市	茨城県立埴岡高等学校 軽音楽部
5429	水戸市	茨城県高等学校 フォーク部
5431	水戸市	水戸啓明高等学校 軽音楽部
5435	水戸市	水戸平成学園高等学校 軽音楽クラブ
5438	石岡市	茨城県立石岡第二高等学校 軽音楽部
5435	土浦市	つくば国際大学高等学校 軽音楽部
5446	土浦市	茨城県立土浦第一高等学校 軽音楽部
5447	土浦市	茨城県立土浦第二高等学校 音楽部
5452	土浦市	常総市立土浦高等学校 音楽部
5454	土浦市	土浦日本大学附属高等学校
5451	土浦市	土浦日本大学附属高等学校 バンド部

5456	東京都	茨城県立大洗高等学校 軽音楽部	2217	北杜市	山梨県立北杜高等学校 軽音楽部	7665	瀬戸市	聖カピタ女子高等学校 軽音楽部	5671	京都市	京都精華大学高等学校 軽音楽部
5459	那珂市	茨城県立水戸農高等学校 軽音楽部	7203	北杜市	帝京第三高等学校 軽音楽部	7668	瀬戸市	聖堂中学校・高等学校 軽音楽部	5707	京都市	京都聖母学院中学校・高等学校 軽音楽部
5460	日立市	茨城県キリスト教学園高等学校 軽音楽部	7218	北杜市	北杜市立伊賀高等学校 キター同好会	7668	瀬戸市	聖堂高等学校 軽音楽部	5677	京都市	京都府立柳井高等学校 軽音楽部
5464	日立市	茨城県立日立商業高等学校 軽音楽部	長野県			7694	知多市	愛知県立東浦高等学校 キター部	5681	京都市	京都府立桂高等学校 軽音楽部 (K-LMC)
5460	日立市	茨城県立日立第一高等学校 軽音楽部	7287	安曇野市	長野県南安曇農業高等学校 軽音楽部	7704	知多市	愛知県立内海高等学校 音楽部	5680	京都市	京都府立嵯峨野高等学校 軽音楽部
5463	日立市	茨城県立日立第二高等学校 軽音楽部	7306	安曇野市	長野県穂高高等学校 軽音楽部	7710	知多市	日本福祉大学付属高等学校 音楽部	5710	京都市	京都府立上城高等学校 軽音楽部
5468	日立市	明秀学園日立高等学校 フォークソング同好会	7307	安曇野市	長野県穂高高等学校 LMC 部	7679	知多市	愛知県立知多翔洋高等学校 キター部	5685	京都市	京都府立左近衛高等学校 軽音楽部
5470	鉾田市	茨城県立鉾田第二高等学校 音楽部	7312	安曇野市	長野県明科高等学校 軽音楽部	7589	東海市	愛知県立横須賀高等学校 軽音楽部	9526	京都市	京都府立清明高等学校 軽音楽部
5474	鹿ヶ嶋市	愛知県立大府附属鹿ヶ嶋高等学校 軽音楽部	7234	伊那市	長野県伊那北高等学校 軽音楽部	7697	東海市	愛知県立東海柳屋高等学校 フォークソング部	5702	京都市	京都府立立花高等学校 フォークソング部
5475	鹿ヶ嶋市	茨城県立鹿ヶ嶋第一高等学校 軽音楽部	7235	伊那市	長野県伊那弥生ヶ丘高等学校 軽音楽部	7685	日進市	中部大学第一高等学校 軽音楽部	5704	京都市	京都府立旗山高等学校 軽音楽部
5473	鹿ヶ嶋市	茨城県立鹿ヶ嶋第二高等学校 軽音楽部	7251	伊那市	長野県高遠高等学校 軽音楽部	7712	半田市	愛知県立半田工科高等学校 音楽部	5703	京都市	京都府立清水高等学校 軽音楽部
5476	鹿ヶ嶋市	茨城県立鹿ヶ嶋南高等学校 軽音楽部	7237	塩尻市	長野県塩尻志学館高等学校 軽音楽部	7713	半田市	愛知県立半田高等学校 フォークソング部	5682	京都市	京都府立清見高等学校 軽音楽部
栃木県			7295	塩尻市	長野県山田川高等学校 キター部	7717	半田市	愛知県立半田高等学校 軽音楽部	5675	京都市	京都府立海東高等学校 フォークソング研究部
5491	宇都宮市	宇都宮短期大学附属高等学校 軽音楽部	7239	岡谷市	長野県岡谷東高等学校 軽音楽部	7562	尾道市	愛知県立尾道高等学校 軽音楽部	5669	京都市	京都府立洛北高等学校 音楽部
5482	宇都宮市	栃木県立宇都宮女子高等学校 軽音楽部	7231	下伊那郡	長野県阿智高等学校 軽音楽部	7277	豊橋市	愛知県立豊橋工科高等学校 音楽部	5672	京都市	京都文教高等学校 軽音楽部
5484	宇都宮市	栃木県立宇都宮南高等学校 軽音楽部	7232	下伊那郡	長野県阿南高等学校 軽音楽部	7727	豊橋市	愛知県立豊橋高等学校 音楽部	5686	京都市	大谷高等学校 軽音楽部
5487	宇都宮市	栃木県立宇都宮白鶴高等学校 軽音楽部	7246	茅野市	長野県茅野高等学校 軽音楽部	7730	豊橋市	豊橋中央高等学校 軽音楽部	5670	京都市	同志社大学高等学校 軽音楽部
5492	宇都宮市	栃木県立栃木女子高等学校 軽音楽部	7250	茅野市	長野県松本城ヶ丘高等学校 音楽部	9800	豊橋市	小ネックス豊田高等学校 軽音楽部	5678	京都市	同志女子高等学校 軽音楽部
5498	佐野市	栃木県立佐野高等学校 軽音楽部	7249	駒ヶ嶋市	長野県駒ヶ嶋五反田高等学校 軽音楽部	7735	豊田市	愛知県立豊田工科高等学校 音楽部	5679	京都市	平安女子高等学校・高等学校 軽音楽部
5506	鹿沼市	栃木県立鹿沼南高等学校 軽音楽部	7278	駒ヶ嶋市	長野県赤松高等学校 軽音楽部	7736	豊田市	愛知県立豊田高等学校 キター部	5712	京都市	洛星高等学校 軽音楽部
5507	小山市	山梨県高等学校 軽音楽部	7236	佐久市	佐久平総合技術高等学校 軽音楽部	7737	豊田市	愛知県立豊田高等学校 キター部	5691	京都市	洛陽総合高等学校 軽音楽部
5509	小山市	栃木県立小山城南高等学校 軽音楽部	5639	佐久市	長野県岩村田高等学校 軽音楽部	7741	豊田市	愛知県立豊田北高等学校 軽音楽部	5713	京都市	京都府立明倫高等学校 フォークソング部
5508	小山市	栃木県立小山北高等学校 軽音楽部	7314	佐久市	長野県野沢南高等学校 軽音楽部	7693	豊田市	北杜高等学校 軽音楽部	5716	京都市	京都府立城陽高等学校 フォークソング部
5524	足利市	足利短期大学附属高等学校 軽音楽部	7315	佐久市	長野県野沢北高等学校 軽音楽部	9537	豊田市	豊田工業高等学校 軽音楽部	5718	相模原市	京都府立龍谷高等学校 通信課程キター同好会
5517	足利市	栃木県立足利高等学校 軽音楽部	7256	小諸市	長野県小諸高等学校 軽音楽部	7663	豊明市	星城高等学校 軽音楽部	5709	長岡京市	立命館大学・高等学校 軽音楽部
5519	足利市	栃木県立足利南高等学校 フォーク部	7257	小諸市	長野県小諸高等学校 軽音楽部	9525	名古屋市	KTG おおぞら高等学校 名古屋キャンパス	9503	舞鶴市	舞鶴工業高等学校 軽音楽部
5523	足利市	白鶴大学足利高等学校 Music Art Club	7224	小諸市	山崎学園高等学校 軽音楽部	9530	名古屋市	クラウ記念国際高等学校 名古屋キャンパス 音楽部	5728	福岡市	京都府立福知山高等学校 音楽部
5527	大田原市	栃木県立大田原女子高等学校 フォークソング部	7229	松本市	松本国際高等学校 軽音楽部	9447	名古屋市	愛知芸術高等専門学校 ミュージックコース	大阪府		
5532	松本市	栃木県立宇都宮高等学校 軽音楽部	7228	松本市	信濃つみぎ高等学校 軽音楽部	7563	名古屋市	愛知県立愛知商業高等学校 音楽部	8040	大阪市	大阪市立桜宮高等学校 音楽部
5529	松本市	栃木県立栃木工業高等学校 キター部	7233	松本市	長野県川井高等学校 軽音楽部	7566	名古屋市	愛知県立旭丘高等学校 軽音楽部	4272	大阪市	大阪市立鶴見工業高等学校 軽音楽部
5530	松本市	栃木県立栃木女子高等学校 軽音楽部	7260	松本市	長野県松本城ヶ丘高等学校 音楽部	7575	名古屋市	愛知県立立徳高等学校 軽音楽部	9047	大阪市	大阪市立鶴見工業高等学校 定期制課程 軽音楽部
5540	那須塩原市	栃木県立那須塩原高等学校 軽音楽部	7261	松本市	長野県松本城ヶ丘高等学校 軽音楽部	7647	名古屋市	愛知県立立徳高等学校 軽音楽部	9048	大阪市	大阪市立東淀川高等学校 フォークソング部
5547	日光市	栃木県立今市工業高等学校 軽音楽部	7262	松本市	長野県松本工業高等学校 軽音楽部	7648	名古屋市	愛知県立松島高等学校 音楽部	8011	大阪市	大阪府立西野田工科高等学校 軽音楽部
5546	日光市	栃木県立今市高等学校 キター部	7263	松本市	長野県松本深志高等学校 キター部	7656	名古屋市	愛知県立瑞穂高等学校 軽音楽部	7986	大阪市	昇陽高等学校 軽音楽部
群馬県			7264	松本市	長野県松本筑摩高等学校 音楽部	7683	名古屋市	愛知県立中央商業高等学校 フォークソング部	8039	大阪市	大阪府立咲くや花の高等学校 軽音楽部
5557	安中市	新島学園高等学校 軽音楽部	7265	松本市	長野県松本深志ヶ丘高等学校 FMC 部	7684	名古屋市	愛知県立中央村岡高等学校 音楽部	7979	大阪市	大阪府立岡崎高等学校 NMC (軽音楽部)
5562	伊勢崎市	群馬県立伊勢崎南高等学校 軽音楽部	7266	上伊那郡	長野県上伊那農業高等学校 軽音楽部	7763	名古屋市	愛知県立名古屋西高等学校 J & F 部	8044	大阪市	大阪府立岸尾工業高等学校 軽音楽部
5558	伊勢崎市	群馬県立伊勢崎南高等学校 音楽部	7282	上伊那郡	長野県辰野高等学校 軽音楽部	7766	名古屋市	愛知県立名古屋西高等学校 軽音楽部	8019	大阪市	大阪府立岸尾工業高等学校 軽音楽部
5560	伊勢崎市	群馬県立伊勢崎南高等学校 軽音楽部	7227	上田市	上田西高等学校 軽音楽部	7769	名古屋市	愛知県立明和高等学校 PM 部	7943	大阪市	興國高等学校 軽音楽部
5565	甘楽郡	群馬県立下仁田高等学校 軽音楽部	7247	上田市	長野県丸子修学館高等学校 軽音楽部	7773	名古屋市	愛知県立桂丘高等学校 軽音楽部	7976	大阪市	四天王寺高等学校 軽音楽部
5570	桐生市	群馬県立桐生清陵高等学校 軽音楽部	7267	上田市	長野県上田高等学校 現代音楽部	7560	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8003	大阪市	清風高等学校 軽音楽部
5577	吾妻郡	群馬県立吾妻中央高等学校 音楽部	7268	上田市	長野県上田千曲高等学校 軽音楽部	7610	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	4276	大阪市	大阪市立大塚バプティズム高等学校 軽音楽部
5579	吾妻郡	群馬県立長野高等学校 軽音楽部	7270	上田市	長野県上田総合高等学校 軽音楽・フォーク部	9499	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	9041	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5583	高崎市	群馬県立高崎高等学校 軽音楽部	7270	上田市	長野県上田総合高等学校 フォーク部	7613	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	9002	大阪市	大阪府立大塚高等学校 キター部
5584	高崎市	群馬県立鎌倉高等学校 軽音楽部	7252	塩田郡	長野県塩田高等学校 軽音楽部	7614	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8135	大阪市	大阪府立大塚高等学校 YMM 部
5591	高崎市	群馬県立藤原高等学校 軽音楽部	7245	諏訪郡	長野県下諏訪南高等学校 軽音楽部	7632	名古屋市	愛知産業大学工業高等学校 軽音楽部	8061	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5590	高崎市	高崎市立高崎経済大学附属高等学校 軽音楽部	7305	諏訪郡	長野県富士見高等学校 バンド部	7657	名古屋市	松山学園高等学校 キター部	7963	大阪市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部
5592	高崎市	高崎市立大井町高等学校 軽音楽部	7271	諏訪市	長野県諏訪実業高等学校 軽音楽部	9538	名古屋市	星城高等学校 名古屋学習センター 軽音楽部	7955	大阪市	好文学館高等学校 軽音楽部
5597	佐波郡	群馬県立佐波高等学校 軽音楽部	7272	諏訪市	長野県諏訪清陵高等学校 フォークソング部	7674	名古屋市	大岡大学高等学校 軽音楽部	8052	大阪市	大阪府立淀川高等学校 軽音楽部
5599	沼田市	群馬県立沼田工業高等学校 軽音楽部	7273	諏訪市	長野県諏訪二業高等学校 軽音楽部	7682	名古屋市	中央大学附属中央高等学校 バンド研究部	7936	大阪市	関西大学立池田高等学校 フォークソング部
5602	沼田市	群馬県立沼田高等学校 軽音楽部	7275	須賀市	長野県須賀高等学校 FMC 同好会	7695	名古屋市	東海学園高等学校 軽音楽部	8034	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
5604	沼田市	群馬県立沼田女子高等学校 軽音楽部	7274	須賀市	長野県須賀高等学校 FMC 同好会	7696	名古屋市	東海中学校・高等学校 軽音楽部	8057	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
5616	前橋市	群馬県立前橋高等学校 F&R 部	7241	千曲市	長野県須賀高等学校 軽音楽部	7700	名古屋市	東海高等学校 軽音楽部	4286	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
5614	前橋市	群馬県立前橋清陵高等学校 定期制夜間部	7242	千曲市	長野県須賀高等学校 フォークソング部	7703	名古屋市	南山高等学校 フォークソング部	8120	大阪市	大阪府立池田高等学校 フォークソング部
5617	前橋市	群馬県立前橋清陵高等学校 音楽部	7240	大田市	長野県大田高等学校 軽音楽部	7705	名古屋市	南山高等学校 フォークソング部	8115	大阪市	大阪府立池田高等学校 フォークソング部
5624	太田市	群馬県立新田高等学校 軽音楽部	7265	大田市	長野県大田高等学校 軽音楽部	7706	名古屋市	南山高等学校 フォークソング部	8041	大阪市	大阪府立池田高等学校 フォークソング部
5623	太田市	群馬県立太田東高等学校 軽音楽部	7253	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	5640	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	7985	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
5626	太田市	群馬県立太田高等学校 軽音楽部	7254	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7747	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8091	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
5628	藤岡市	群馬県立藤岡中央高等学校 軽音楽部	7259	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7749	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8062	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
5631	藤岡市	群馬県立藤岡中央高等学校 軽音楽部	7286	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7750	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	7993	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
5633	邑楽郡	群馬県立邑楽高等学校 軽音楽部	7287	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7751	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	7920	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
東京都			7288	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7752	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8136	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6925	加茂市	加茂市立加茂高等学校 軽音楽部	7289	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7753	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8036	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6945	佐賀市	新島県立佐賀高等学校 軽音楽部	7292	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7754	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8056	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6946	佐賀市	新島県立佐賀高等学校 軽音楽部	7294	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7756	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	7998	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6950	三浦市	新島県立三浦高等学校 軽音楽部	9506	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7759	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	7913	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6955	三浦市	新島県立三浦高等学校 軽音楽部	7317	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7760	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8037	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6956	三浦市	新島県立三浦高等学校 軽音楽部	7318	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7761	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8118	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6952	糸島市	新島県立糸島高等学校 軽音楽部	7319	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7762	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	7987	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6954	十日市町	新島県立十日市高等学校 軽音楽部	7320	長野市	長野県上田高等学校 フォーク部	7763	名古屋市	名古屋大学附属高等学校 軽音楽部	8080	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6959	十日市町	新島県立十日市高等学校 軽音楽部	7296	東久留米市	東京都立東久留米高等学校 軽音楽部	7676	羽城市	愛知芸術高等学校 軽音楽部	8086	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6932	上越市	関根学園高等学校 軽音楽部	7255	南佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7774	伊賀市	三重県立あけぼの学園高等学校 軽音楽部	4282	大阪市	松山学院高等学校 軽音楽部
6939	上越市	新潟県立上越高等学校 軽音楽部	7300	北佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7788	伊賀市	三重県立上田山田高等学校 軽音楽部	8130	大阪市	明秀学院高等学校 軽音楽部
6960	上越市	上越高等学校 軽音楽部	7301	北佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7792	亀山市	三重県立亀山高等学校 軽音楽部	7951	大阪市	建國高等学校 軽音楽部
6941	上越市	新潟県立上越高等学校 軽音楽部	7302	北佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7797	亀山市	三重県立亀山高等学校 軽音楽部	4289	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6943	上越市	新潟県立上越高等学校 軽音楽部	7304	北佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7798	桑名市	三重県立桑名高等学校 軽音楽部	7965	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6961	上越市	新潟県立上越高等学校 軽音楽部	7283	北佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7800	三重市	三重県立三重高等学校 軽音楽部	8078	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6930	新潟市	新潟県立巻高等学校 キター部	7298	北佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7804	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	8140	大阪市	浪速高等学校 軽音楽部
6965	新潟市	新潟県立新潟工業高等学校 音楽部	7249	北佐久市	長野県上田高等学校 フォーク部	7807	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	7992	大阪市	城南高等学校 軽音楽部
6974	新潟市	新潟県立新潟高等学校 軽音楽部	7279	木曽郡	長野県上田高等学校 フォーク部	7814	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	7962	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6977	新潟市	新潟県立新潟高等学校 軽音楽部	7279	木曽郡	長野県上田高等学校 フォーク部	7814	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	7962	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6982	新潟市	新潟県立新潟高等学校 軽音楽部	7279	木曽郡	長野県上田高等学校 フォーク部	7814	四日市市	三重県立四日市工業高等学校 軽音楽部	4298	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
7024	新潟市	新潟県立巻高等学校 キター部	7335	可児市	岐阜県立可児高等学校 軽音楽部	9522	津市	三重県立津高等学校 軽音楽部	8049	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6970	新潟市	新潟市立明鏡高等学校 軽音楽部	7327	岐阜市	岐阜県立岐阜高等学校 軽音楽部	7826	津市	三重県立津高等学校 軽音楽部	8090	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6973	新潟市	新潟市立明鏡高等学校 軽音楽部	7366	岐阜市	岐阜県立岐阜高等学校 軽音楽部	7827	津市	三重県立津高等学校 軽音楽部	8119	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
7025	新潟市	新潟市立明鏡高等学校 軽音楽部	7399	高山市	岐阜県立岐阜高等学校 軽音楽部	7829	津市	三重県立津高等学校 軽音楽部	4284	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6988	新潟市	新潟市立明鏡高等学校 軽音楽部	7395	土佐市	岐阜県立岐阜高等学校 軽音楽部	7831	津市	三重県立津高等学校 軽音楽部	8051	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6987	新潟市	新潟市立明鏡高等学校 軽音楽部	9510	本巣市	岐阜県立岐阜高等学校 軽音楽部	7834	津市	三重県立津高等学校 軽音楽部	7922	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
静岡県			7416	伊豆市	静岡県立伊豆中央高等学校 軽音楽部	7833	度会郡	三重県立度会高等学校 軽音楽部	4292	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
6938	村上市	新潟県立村上市高等学校 軽音楽部	7416	伊豆市	静岡県立伊豆中央高等学校 軽音楽部	7840	尾道市	三重県立尾道高等学校 軽音楽部	4273	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
7004	長岡市	新潟県立長岡高等学校 軽音楽部	7426	掛川市	静岡県立掛川工業高等学校 キター部	7817	鈴鹿市	三重県立鈴鹿高等学校 軽音楽部	9535	大阪市	関西国際大学附属高等学校 軽音楽部
7006	長岡市	新潟県立長岡高等学校 軽音楽部	7462	川崎市	静岡県立川崎工業高等学校 軽音楽部	7819	鈴鹿市	三重県立鈴鹿高等学校 軽音楽部	8069	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
9508	長岡市	新潟県立長岡高等学校 軽音楽部	7500	南砺市	静岡県立南砺高等学校 軽音楽部	7827	鈴鹿市	三重県立鈴鹿高等学校 軽音楽部	9084	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
7012	南砺市	新潟県立南砺高等学校 軽音楽部	7439	南砺市	静岡県立南砺高等学校 軽音楽部	7829	鈴鹿市	三重県立鈴鹿高等学校 軽音楽部	8112	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
7027	柏崎市	新潟県立柏崎高等学校 軽音楽部	7430	南砺市	静岡県立南砺高等学校 軽音楽部	9512	鈴鹿市	三重県立鈴鹿高等学校 軽音楽部	8079	大阪市	大阪府立池田高等学校 軽音楽部
7019	柏崎市	新潟県立柏崎高等学校 軽音楽部	7515	三島市	日本大学三島高等学校 軽音楽部						

DIGIRECO.JR 60 | MAR • 2023



第111回目のデジレコ・バンド・クリニックの実施校は神奈川県横浜市にあるサレジオ学院中学校・高等学校です。横浜市営地下鉄グリーンライン北山田駅から徒歩7分のところに位置する同校は中高一貫教育を行う私立男子校で、部活動や委員会の数が多いなど、勉強はもちろん、課外活動も積極的に行われています。

定刻となり、クリニックがスタート。同校での実施は2013年以来、実に10年ぶりとなります。開会式で講師陣の紹介やクリニックの趣旨を説明し、軽音楽部の代表生徒や顧問の先生からも歓迎のメッセージをいただくと、早速、当協会の三谷理事長による「部活動としての軽音楽部」に関する座学から始まりました。

講義の冒頭に「軽音楽部の評判を上げるのに大切なことは何だと思いますか?」と、生徒たちに質問。部活動は学校に認められた「課外授業の一環」としての取り組みであること。また、サッカー部や野球部、吹奏楽部や美術部と同じように「目標に向かって一生懸命に努力し、結果を分かち合う」という部活動に取り組む姿勢や練習の成果を発揮する場への挑戦の大切さを図例を用いながら説明しました。

第2部は「音と電気的基础知識」に関する座学です。マイクロフォンの構造や集音した音がスピーカーから出力される仕組み、一般的なPAシステムの組み方などを紹介。各機材の役割を

協力：専門学校東京ビジュアルアーツ

はじめ、「外音」と「中音」の違いやモニター・スピーカーの活用方法など、演奏時に役立つポイントを取り上げました。

第3部は協力校である専門学校東京ビジュアルアーツ／音楽総合学科の中村先生による「アンサンブルが良くなるための練習方法」と題した講義です。「コミュニケーションを取りながら演奏する」「グルーブを共有して演奏する」「常に音量バランスを考えて演奏する」という3つのポイントを取り上げ、アンサンブルにはコミュニケーションが重要であり、常に相手の気持ちを尊重し、演奏時も思いやりの気持ちを忘れないことが上達の秘訣であると述べられました。

後半は代表バンドによるアンサンブルのクリニックです。Saucy Dogやback number、Adoなどのコピー曲を披露し、演奏後に当協会の辻 副理事長と専門学校東京ビジュアルアーツの中村先生がアドバイス。「人前で演奏するのは初めてのことですが、正しい方向で上達しています。数をこなしていけば、より良い演奏になるので、頑張ってください」「上手に演奏できているのですが、少し体がフラついています。全員でリズムを取り、特にドラムがスネアを叩くところ…2拍目と4拍目でノレるようになると、さらにグルーブが出て、アンサンブルにまとまりが生まれるので、意識してみましょう」など、今後につながる講評が伝えられました。



▲部活動としての軽音楽部の在り方や心構えについて紹介



▲メトロノームを活用したリズム・トレーニングに挑戦!



▲中村先生はアンサンブルにおけるグルーブについて解説



▲代表バンドが講師の先生や部員たちの前で演奏を披露

顧問の先生の声

講師の方々が教えてくださった内容は部員にとって新鮮なことばかりで、顧問の私も勉強になりました。特にアンサンブルのクリニックは、どのバンドにも当てはまることばかりで、参加できなかった部員にも聞かせたいです。今日の講義を部内で共有し、新学期からの活動につなげていきたいと思っています。ありがとうございました。

軽音合同演奏会 special

2023年2月4日、5日

専門学校東京ビジュアルアーツ

練習の成果を発表し、他校からも学べる練習試合



本格的な寒さになってきた2月初旬。これまでの「軽音合同演奏会」のスタイルに音響や照明について学び、操作までできる機会を設けた特別編「軽音合同演奏会 special」を専門学校東京ビジュアルアーツで開催。2日間で、8校／40名が参加しました。

初日の仕込み日は「音響チーム」と「照明チーム」に分かれて、座学からスタート。音響は基本的なPAシステムの構築方法やマイクロフォンの扱い方について、照明は「色」の成り立ちやライブにおける照明の役割について学びました。

休憩を挟んで、いよいよ仕込みに入ります。音響チームは「8の字巻き」の正しい巻き方を教わり、早速実践！ ケーブルの取り回しに悪戦苦闘しながらもコツを掴むことができました。ケーブルの取り扱いには学校に戻ってからも使えるテクニックなので、セミナーに参加できなかった部員にも共有して欲しいと思います。照明チームもヘルメットを装着し、専門学生とバディを組んで、レールに灯体を取り付けていきました。

その後も作業は順調に進んでいき、音響チームはメイン・スピーカーやモニター・スピーカーを設置したり、アンプやドラムセットにマイクを立てたり、ケーブルの回線チェックを実施。ステージとミキサーの二手に分かれて、確認しました。定刻に作業が終了し、音響の真路先生、照明の龍野先生と山家先生から初日の総評をお話いただき、解散しました。

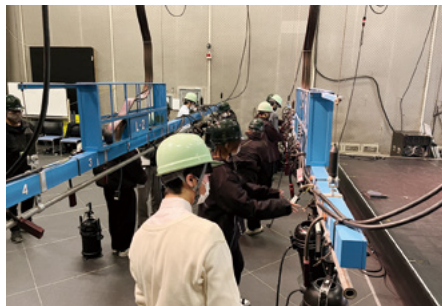
2日目は、いよいよ合同演奏会当日です。音響／照明チームは10時に集合し、音響機材や照明機器の接続チェックから開始。昼食休憩を挟んで、午後には参加校が来場しました。合同

演奏会では、各バンドがオリジナル曲やコピー曲を披露。手拍子が自然と起こったり、演奏後には温かい拍手もあるなどアットホームな雰囲気が進み、演奏後には当協会の三谷理事長や専門学校東京ビジュアルアーツ／音楽総合学科の木村先生から講評があり、今後につながるアドバイスが伝えられました。

【参加校】東京都立小山台高等学校・朋優学院高等学校・駒澤大学高等学校・新渡戸文化高等学校・神奈川県立柏陽高等学校・サレジオ学院中学校・高等学校・加藤学園高等学校・日本大学明誠高等学校



▲8の字巻きに挑戦！何度も繰り返して、コツを掴みます



▲学生とバディを組んで、レールに灯体を付けていきます



▲回線チェックの様子。1本ずつマイクの接続を確認します



▲演奏に合わせて、調光卓を操作中。ライブを演出します



▲各校のバンドが講師や参加者の前で演奏を披露しました



▲音響／照明係として参加した部員たちが感想を述べました



▲合同演奏会の終演後に集合写真を撮影。お疲れさまでした

KEIONGAKUBUSEMINAR

軽音楽学ぶセミナー

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べる

【参加校】群馬県立伊勢崎高等学校・群馬県立伊勢崎清明高等学校・群馬県立高崎工業高等学校・群馬県立渋川工業高等学校・群馬県立沼田高等学校・群馬県立沼田女子高等学校・群馬県立新田暁高等学校・高崎健康福祉大学高崎高等学校・高崎商科大学附属高等学校・常磐高等学校・栃木県立足利南高等学校

【共催】群馬県高等学校文化連盟軽音楽専門部

【協力】専門学校東京ビジュアルアーツ

第20回 軽音楽学ぶセミナー

日時：令和5年1月29日(日) 10:00~16:50

会場：群馬県立新田暁高等学校 〒370-0347 群馬県太田市新田大根町999

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会

共催：群馬県高等学校文化連盟軽音楽専門部

協力：専門学校東京ビジュアルアーツ

開始	終了	分	
9:00	9:30	30	主催者 会場入り/準備
9:30	10:00	30	開場/参加校集合(会場:体育館)
10:00	10:10	10	開会式
10:10	10:15	5	準備
10:15	10:35	20	座学①「部活動としての軽音楽部を考える」
10:35	10:40	5	休憩
10:40	11:10	30	座学②「音と電気と音響の基礎知識」
11:10	11:15	5	休憩
11:15	11:45	30	座学③「アンサンブルが良くなる練習方法」
11:30			講師 会場入り
11:45	11:55	10	パートごとに教室へ移動
			ボーカル 横 陽介先生 教室 ギター 石井和一郎先生 大会議室 ベース 須賀安明先生 多目的室 ドラム 木村真己先生 LL教室 キーボード 山崎 昌先生 会議室
11:55	12:40	45	昼食休憩/(軽音協)講師ブリーフィング
12:40	13:30	50	レッスン(基礎編) レッスン(基礎編) レッスン(基礎編) レッスン(基礎編) レッスン(基礎編)
13:30	13:35	5	休憩
13:35	14:25	50	レッスン(応用編) レッスン(応用編) レッスン(応用編) レッスン(応用編) レッスン(応用編)
14:25	14:35	10	移動(会場:体育館)
14:35	14:50	15	バンドクリニック①(新田暁高等学校/からいんチュウ鹿)
14:50	15:05	15	バンドクリニック②(伊勢崎高等学校/Unipos)
15:05	15:20	15	バンドクリニック③(高崎工業高等学校/Grass)
15:20	15:35	15	バンドクリニック④(高崎商科大学附属高等学校/Lynx)
15:35	15:50	15	バンドクリニック⑤(高崎健康福祉大学高崎高等学校/Cirious)
15:50	16:05	15	バンドクリニック⑥(沼田女子高等学校/星咲/天色)
16:05	16:20	15	バンドクリニック⑦(常磐高等学校/やまオレンジ)
16:20	16:40	20	片付け/生徒インタビュー/アンケート記入
16:40	16:50	10	閉会式/記念撮影/アンケート回収/解散

軽音楽部で活動する上での基礎知識や各パートごとのスキル向上のコツを学ぶことができる本セミナー。群馬県での開催は初となる今回は近隣の足利市(栃木県)も含め、11校/約100名が参加しました。

開会式を済ませると、「部活動としての軽音楽部」に関する座学からスタート。当協会の三谷理事長が登壇し、軽音楽部の特長や部活動であることの利点、活動する上での心構えをスライドで解説しました。

午後はパートごとのレッスンです。ボーカルは発声練習や自宅でできるボイス・トレーニングを、ギターやベースはチューニングのコツやアンプの使い方を学びました。ドラムは普段からできる基礎トレーニングを、キーボードは音楽ジャンルにマッチしたサウンドメイクのコツを学び、参加者は自分の楽器で実践したり、メモを取るなど、真剣な眼差しで聴講しました。

最後は、代表バンドによるアンサンブルのクリニックです。演奏後に各パートの講師が今後につながるアドバイスを伝授。他校の生徒も自分のことに置き換えて、話を聞きました。



「今日は講師の先生方から部活動の基本やパートごとのアドバイスをたくさん聞けたので、これからの活動に活かしていきたいです。あつという間の1日でした」講義の後に先生のところへ質問をしに行ったのですが、悩んでいることに対する的確なアドバイスをいただけたので、嬉しかったです(栃木県立足利南高等学校)



「学ぶことが多くて、とても刺激的な1日でした。私はボーカルのレッスンを受けたのですが、普段から実践できるような基礎トレーニングを教わったので、やってみよう!と思いました」基礎的な部分を一から見直すことができて良かったです。バンドを組む上での大切なことも教わりました(高崎健康福祉大学高崎高等学校)



「僕はベースの講義を受けたのですが、基礎的な部分から丁寧に教えてくださったので、とても勉強になりました。質問にも的確に答えてくださって、練習のモチベーションが上がりました」どの講師の先生も「基礎が大事」と話していました。学んだことをしっかりと活かして、頑張りたいです(群馬県立伊勢崎清明高等学校)



▲「部活動としての軽音楽部」と題して、軽音楽部ならではの特長や得られるもの、心構えなどについてお話ししました



▲キーボード：コードの成り立ちとキーボードの役割を解説



▲代表バンドが演奏し、講師が今後につながる講評を伝授



▲ボーカル：歌唱時に正確に音程を取るためのコツを解説



▲ギター：音色を作るギター・アンプの使い方を学びました



▲ベース：正しい構え方と指弾きとピック弾きのコツを伝授



▲ドラム：スティックを正しく持ち、ストロークを練習中



▲アンサンブルが良くなる練習法について辻 副理事長が講義



「今まで知らなかったことをたくさん学べて、とても刺激になりました」「パートごとのレッスンでは基礎的なことから教えていただいたので、これからの活動に取り入れていきたいです。バンドクリニックでは他校の演奏を聴くことができ、講師の先生の講評を自分たちに置き換えて聞いていました」(群馬県立高崎工業高等学校)



「今日は初めて教わることも、既に知っていることも深く学ぶことができて、どれもタメになる内容ばかりだったので、参加して良かったです」「私はボーカルのレッスンが印象に残りました。今まで、あまりわからずにやっていた腹式呼吸のコツについて学べたので、今後の個人練習でも実践していきたいです」(常磐高等学校)



「軽音楽部として他校と集まる機会がなかなかないので、とても刺激になりました。東京から専門家の先生が来てくださり、バンドごとにアドバイスや講評をされている内容が勉強になりました」「私も他校の演奏に刺激を受けたほか、普段から行える基礎練習など、どれも参考になることばかりでした」(群馬県立新田暁高等学校)

第12回 愛知県高等学校軽音楽大会 第7回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会

軽音
ちゃん
ねる

大会出場43バンドの演奏映像を公開中！



全国学校軽音楽部協会

@keionkyo
チャンネル登録者数 1620人



QRコードを読み
取って、チェック！

全国学校軽音楽部協会主催の大会出場の全289バンドの演奏を見ることができます。
他校の演奏を見て学び、メンバー同士で意見交換をして、他山の石としてください。



第12回 愛知県高等学校軽音楽大会
5日前に更新
再生リストの全体を見る



第7回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会
7日前に更新
再生リストの全体を見る



第1回 高等学校軽音楽コンテスト関東大会
再生リストの全体を見る



第4回 高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会
再生リストの全体を見る



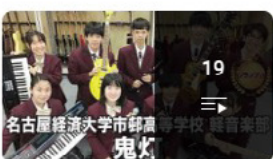
第6回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会
再生リストの全体を見る



第11回 愛知県高等学校軽音楽大会
再生リストの全体を見る



第5回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会
再生リストの全体を見る



第10回 愛知県高等学校軽音楽大会
再生リストの全体を見る



【みんなの質問箱】
再生リストの全体を見る



第4回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会
再生リストの全体を見る



第9回 愛知県高等学校軽音楽大会
再生リストの全体を見る



第3回 近畿北陸高等学校軽音楽コンテスト
再生リストの全体を見る



第2回 近畿北陸高等学校軽音楽コンテスト代替企画
再生リストの全体を見る



第8回 愛知県高等学校軽音楽大会
再生リストの全体を見る



第3回 高等学校軽音楽コンテスト中部大会
再生リストの全体を見る

特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

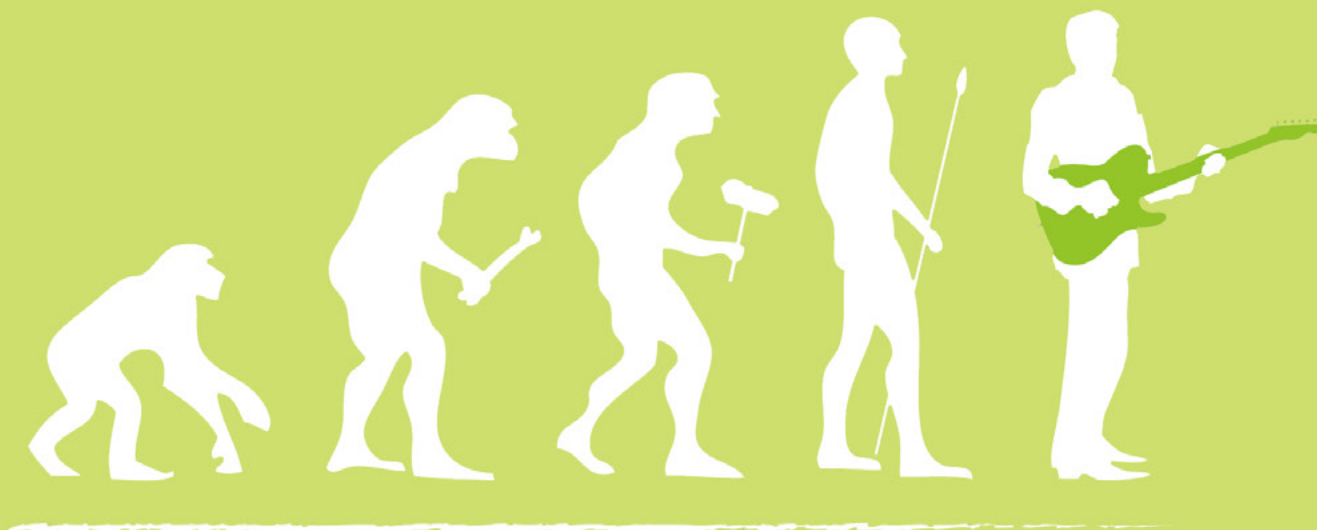
keionkyo.org



春休みだ！

来年度に向けて

軽音楽部をアップデート！



新型コロナウイルスが猛威を振るい、学校生活や部活動にも様々な影響がありました。軽音楽部の皆さんにとっても、練習やライブ本番、大会への参加など、活動が制限されていたと思います。しかし、そんな中でも顧問の先生や先輩方は部の存続のためにいろいろと頑張ってくれたはずです。そんな先輩たちの苦勞をムダにしないためにも、春休みに部の様々なことを見直して、新しい時代に合った活動にアップデートしましょう！

4月になったら新年度が始まり、新入部員が仲間に加わります。1年生にとっては自分が「先輩」になることに不安もあるかもしれませんが、部活動のメインは2年生です。より充実した部活動にするために、軽音楽部の未来のために、新入生を迎える準備をしましょう！

環境改善

来年度に向けて軽音楽部をアップデート！

軽音楽部の部室や練習場は、機材や荷物がたくさんあって整理整頓がきちんできていないことも多いのではないかと思います。もう使っていない機材や壊れた機材、譜面や雑誌、部員の私物で溢れていませんか？部活動で使う部屋や機材はみんなの共有物です。新学期を迎え、新入部員が入部してくる前に、普段の活動環境をアップデートしておきましょう！

部室を整理整頓しよう！

部室、練習場、機材倉庫など、学校によって軽音楽部で使える部屋の数や環境は違うと思いますが、部室がアンプ類やドラム・セットなどの機材置き場になっている、なんてことも多いのではないのでしょうか。環境心理学に「割れ窓理論」というものがあります。建物の窓が1枚割れているのを放置しておくと、誰も注意を払っていないという象徴になって、やがて他の窓もすべて壊される…ということです。いつも部員全員が整理整頓を心がけておかないと、いつの間にか乱雑な部室と化してしまいます。

それに、物が散乱していて、部員の私物や楽器が放置されればなし、壁の掲示物は破れたまま…なんていう部室では、新入生も入部をためらってしまうかもしれません。荷物がしっかりと整理整頓され、掃除が行き届き、壁には今後のスケジュールや連絡事項がきちんと掲示されている…といった部室であれば、初めて足を踏み入れる新入生も安心することでしょう。

春休みは部室や練習場の環境や状態を見直す良いチャンスです。使いやすく過ごしやすい、誰にでも自慢できるような部室にするために環境の改善を計りましょう。棚やケースを用意して備品を整理しておけば、必要なものをすぐに出し入れでき、機材の移動など普段の部活動がよりスムーズに行えるようになります。

また、機材に最も悪いのは湿気と高温です。換気がきち

んとできる環境を確保しましょう。部室の乱れはチームワークの乱れにつながります。部員の意識向上のため、機材を長持ちさせるためにも、部室の整理整頓をしましょう！

機材の大掃除をしよう！

ポピュラー・ミュージックで使う楽器や機材は、基本的に電気を通して使用するものがほとんどです。精密かつデリケートで、故障や不具合も多いもの。大切に使用しないと自分たちの活動に支障が出てしまいます。アンプ類、キーボード、音響機器などは、ホコリがかぶっていたり隙間に溜まっていることがあります。1年間共に過ごしてきた感謝をするつもりで、部員全員で部室と機材の大掃除を行ってみたいいかがでしょうか。

ドラム・セットは乾拭きして、打面だけでもヘッド交換をしておくと、新学期に新鮮な気持ちになれます。シンバルはクリーナーを使って磨いておきましょう。中でも、特に行って欲しいのはマイクの清掃です。一般的なマイクは、本体からグリル部分を外すことができます。グリルと中のスポンジを洗いましょう。普段は水洗いでも十分ですが、薄めた食器用洗剤を使用すれば消臭、消毒効果もあります。

もちろん、自分のギターやキーボードなど、メンテナンスが必要であれば、きちんとベストな状態にしておくことも忘れてはいけません。難しい場合は、先輩に相談したり楽器店に持っていきましょう。



▲部室は部の「城」です。みんなが集える場所にしよう



▲こまめな手入れと管理で楽器・機材は長持ちします

Point

いらない機材は廃棄しよう！

ドラム・セット、マイク、ギター・アンプ、音響機器などの軽音楽部の機材は、基本的に「学校の備品」だと思います。先輩たちの代に購入したのもあれば、自分たちの部費で購入したものもあるでしょう。今年度購入した機材は、後輩たちが代々受け継いで使用していくことになります。部の伝統や方針などと同じように、備品機材も長く使い続けられるように努力しましょう。

軽音楽部にありがちなのは、壊れたり古くなった機材をそのまま部室や倉庫に置いていることです。先輩たちが使ってきた機材を大事に使うことはもちろんですが、壊れて修理もせず放置されている機材は無用の

長物です。近年では割安、あるいは無料で引き取ってくれるリサイクル業者も多くなっています。インターネットで調べて、勇気を持って処分しましょう。



◀備品機材は部の財産。大切に扱う

人間関係

来年度に向けて軽音楽部をアップデート！

先輩後輩の関係を見直そう！

運動部や吹奏楽部とは違って、まだ経験者の入部が少ない軽音楽部では、楽器やバンドで演奏することについて何もわからないという新入部員が入ってくることも多いと思います。もちろん、自分でいろいろ調べて勉強していくことも大事ですし、他力本願になりすぎるのも良くありませんが、先輩が後輩を指導することが部活動の正しい在り方です。軽音楽部は、バンドがいくつか集まって成立しているわけではありません。集まった部員がバンドという単位に分かれているだけなのです。

実は、後輩の指導は教える側の先輩も成長します。他人に何かを教える時には、自分の中でそのことがちゃんと整理できていないといけなからです。どう言ったらうまく伝わるだろうか、どうしたら上達するだろうか…と考えることは、自分がやってきたことを振り返ることになり、自分のプレイや行動を見つめ直すきっかけになります。「教えられるほど上手じゃない」と思うかもしれませんが、少なくとも1～2年間部活動を行ってきたのですから、「一緒に頑張ろう！」と先輩から歩み寄ってあげましょう。まだそういった伝統や流れがないという学校は、自分のスキルアップと軽音楽部全体のレベルアップのために、ぜひ部の方針として行ってみたい取り組みです。

また、指導する内容は演奏方法だけではなく、楽器やアンプの使い方、音響機材のこと、セッティング方法から片付け方、音楽知識、部の方針、メンバー間のトラブ



▲後輩を指導することで、お互いがレベル・アップ

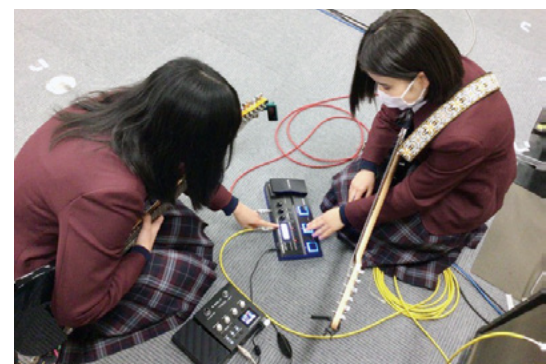
ル対処、学校のルール、礼儀作法…など、多岐にわたります。特に、軽音楽部で使う楽器や機材は電気機器も多いので、感電、漏電、ケガ、故障に気をつける…といった注意点も多くなるでしょう。

演奏を見せ合おう！

先輩が後輩を指導する中でぜひお勧めしたいのは、バンド練習を先輩が見廻る時間を作ることです。先輩は、自分たちのバンド練習の時間を少し削ってでも、後輩バンドの演奏を見にいきましょう。良い緊張感も生まれるし、他人に練習を見てもらうことはそれだけでも様々な効果を生みます。また、先輩にとっても、後輩の演奏を見て感じたりアドバイスのために言ったことが、すべて自分や自分のバンドの演奏に返ってきます。きっと、自分たちの長所に気づき、欠点を補う方法が見えてくるでしょう。これは、同じ学年同士のバンドで行っても同じ効果があります。

重要なのは、技術的なことのアドバイスや演奏の客観的な意見交換以上に、お互いの「練習の仕方」をチェックし合うことです。例えば、逆に後輩が先輩バンドの練習風景を見に行くことによって、演奏の上手さなどだけではなく、練習の進め方、話し合うべき内容、こだわるべきポイントなどがよくわかるはずですよ。

こうした取り組みは、ライブ本番を互いに見る以上にメリットがあります。バンド練習のスケジュールを少し変えてみてください。



▲エフェクターの効果など、機材の使い方も教えよう

部活動は生徒主体で行われるものです。もちろん、校外交渉や予算の管理といった最終責任は顧問の先生にあたり、コーチや指導員がいる学校もあるかもしれませんが、基本的には「生徒の先生による、生徒のための活動」です。特にバンドごとの活動になりやすい軽音楽部では、部員同士の関係を上下・左右に構築することが大切です。

Point

バンドごとではなく「部」でまとまろう！

軽音楽部は、バンドごとの活動になりがちです。しかし、それでは軽音楽部に所属していない「高校生バンド」と変わりません。近年では、リズム練習や発声練習、スケール練習などを、部員全員、あるいはパートごとに別れて行っている学校も少なくありません。

また、部活動がある日は全員参加の全体ミーティングを行い、今日の活動内容や今後のスケジュールなどを確認し合ひましょう。コロナ禍の中で、だいぶ電子化、オンライン化も進んだと思うので、連絡事項などはSNS グループを活用している学校も多いと思います。しかし、ミーティングを開いて、機材の故障や今後の問

題点を報告し合い、みんなで善後策を考える、悩みなどを個人で抱えるのではなく部全体の案件と捉えてみんなで解決策を練る…。部活動で行っているメリットの多くはそんなところにもあります。



◀「部活動」であることのメリットを発揮しよう

練習方法

来年度に向けて軽音楽部をアップデート！

パート別練習をしよう！

バンドで良い演奏をするためには、当然ながら個々のスキルアップが欠かせません。個人練習には「基礎練習」と「フレーズの練習」がありますが、歌や楽器の基礎練習、音楽理論などの基礎知識の習得は、個人では長い時間がかかってしまいます。軽音楽部のメリットは、前の章でも触れたように先輩や同級生がいて、練習方法や演奏の仕方などを教え合えることです。ぜひパート別に分かれて、先輩指導のもと基礎練習を行う時間を作りましょう。

発声、スケール、コード、リズム、運指やスティック・コントロールなど、楽器の使い方や扱い方を含めたパート別練習を、週1回でも定期的に行っていくと効果的です。

「合奏」を中心に考えよう！

バンド練習は、アンサンブルをまとめ上げることが目標です。「練習」と呼んでいますが、やるべきことは「確認」です。自分が上手にできているかも大切ですが、他のメンバーと合っているか、このまま進んでいけば良い合奏になるだろうか…を確認する場でもあります。

確認する項目は、各フレーズ、楽曲の構成、コード進行、リズム、音量、音色、ダイナミクス、テンポ、楽曲のメッセージ、世界観、感情面などたくさんあります。練習が自己満足のためだけに終始していると、演奏はいつになってもまとまりません。みんなで1つの「作品」を作り上げることが、



▲パートごとに分かれて基礎練習をしよう

バンド練習の最も重要な目的です。

練習はどこまでいっても「合奏をするため」に行うものです。演奏を録音して、客観的に聴いて、アンサンブル的に良いところ悪いところを確認し合うと効果的です。

ライブ練習をしよう！

ライブは、練習の成果を披露する目標の1つです。本番が近くなってきたら、観客に自分たちの演奏をどう聴かせるのか、見せる（魅せる）のかを考えて、ステージを想定した練習を行いましょう。それは、コピー曲でもオリジナル曲でも同じで、演奏を仕上げるための大事な最終プロセスです。メンバー同士で意見を出し合ってステージングを決めていきましょう。

慣れないうちは、無理に動く必要はありません。楽曲のリズムに乗って体を動かし、キメなどの部分を体で表現するつもりで少し大袈裟にアクションをつけるだけで十分です。その様子を映像に撮って、お互いの動きなどを確認していきましょう。ポイントは、顔の表情や目線、手の動きです。常に「見せている」と意識しながら演奏できることを目指しましょう。

普段の練習では、できるだけ丸くなって練習した方がお互いがよく見えて効率的ですが、ライブ練習は客席があると仮定してステージと同じ立ち位置で演奏してみましょう。練習場所の状況にもよりますが、なるべく本番と同じ感覚でできるように工夫してみてください。できれば、セッティングから始めて時間を計りましょう。



▲本番が近くなったらライブ練習をしよう

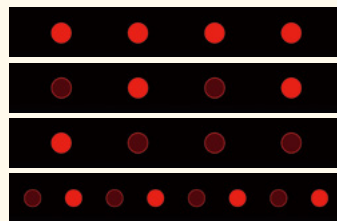
Point

「メトロノーム」を有効に使って練習しよう！

テンポキープの練習のためには、古今東西「メトロノーム」が欠かせません。今ではスマートフォン用の無料アプリもあるので、練習時には必ず使うようにしましょう。ドラマーだけではなく、すべてのパートがきちんとテンポキープできることが良いバンドへの近道です。バンド練習の時も、たまにはメトロノームをミキサーにつないで、スピーカーから音を出して演奏してみてください。

メトロノームは、単に4分音符として出すだけではなく、バックビートの2拍目と4拍目だけにしたり、1拍目だけにすることも効果的な練習になります。前者はグルーブを感じられるようになり、後者は毎小節

の強拍を意識できるようになります。また、上級編ですが、4分音符の拍と拍の間「裏拍」だけを出して、裏拍をアップ、表拍をダウンに感じて演奏するとリズム感が良くなります。



◀上から4分音符、2拍4拍だけ、1拍目だけ、裏拍に設定したメトロノーム

軽音楽部のメインの活動はバンド練習です。しかし、何をどうやって練習していけば良いかはなかなかわかりにくいもの。単に、バンドごとに分かれて行っていくだけではなく、部活動だからこその練習方法を模索することも重要です。ポイントは、個々の技術の向上、合奏に重きを置く、目標の1つであるライブ本番に向けたシミュレーションの3つです。

楽

曲

創

作

来年度に向けて軽音楽部をアップデート！

創作活動しよう！

軽音楽部は、他の部活動と比べて「クリエイティビティー」を発揮するチャンスが多いことが特徴です。全国の学校の中には、オリジナル曲を作っているバンドがたくさんあります。

すべては模倣から始まるので、既存の楽曲をコピーすることとても大切なことです。楽器の演奏や楽曲の仕組みがわかってきたら、ぜひオリジナル作りに挑戦してみてください。何もないところから楽曲としてきちんと形にまとめあげることは簡単ではありませんが、それが皆さんが親しんでいるポピュラー・ミュージックの醍醐味でもあります。

バンドの強みは、複数人で創作活動ができることにあります。歌詞、メロディー、各パートのフレーズ、アレンジなどを分担して作ったり、誰かのアイデアをみんなで膨らませていくことができます。回答例のないオリジナル曲作りは、メンバー同士で意見を出し合って試行錯誤を繰り返さなければなりません。うまく作れたか、良い楽曲が書けたかどうかは大きな問題ではなく、その過程が大事だと思って、まずはサビだけ、次は1コーラス…と焦らずゆっくり頑張ってみてください。そうやって、みんなで作った作品と費やした時間は、きっとかけがえのない部活動の宝物となるでしょう。

レコーディングしよう！

バンド演奏の正確性を飛躍的に高める方法の1つに「レコーディング」があります。レコーディングなんて…と、ハードルが高いように思えるかもしれませんが、音源を作って配るためというよりも、自分たちのプレイを確認するための手段として取り組んでみてください。最低限必要な機材さえ揃えれば、十分すぎるくらいのクオリティーで録音することができます。

特にお勧めなのは、すべてのパートをバラバラに録音する「マルチ・トラック・レコーディング」です。全員の演奏を1～2本のマイクでエアで録るよりも、細かなタイミングのズレや個々の演奏の雑な部分がよくわかります。必要な機

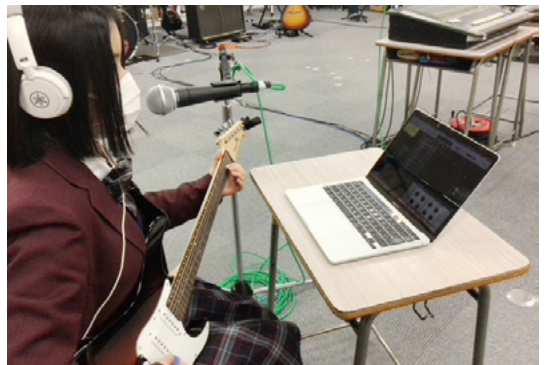
材は、生の楽器の音や声をデジタル化する「オーディオ・インターフェイス」と、録音のプラットフォームとなる「音楽制作ソフトウェア」がインストールされているパソコンです。安価なものであればオーディオ・インターフェイスは数千円～数万円、音楽制作ソフトウェアはスマートフォンやタブレットの純正アプリ、あるいは無料のライト版でも大丈夫です。

ドラムには、スネア&ハイハット、バスドラム、オーバートップ×2の計4本のマイクを立て、ベース、ギター、キーボードは各アンプの音をマイクで拾ってもエフェクターからインターフェイスにつないでもOKです。きっと、何かしら新しい発見があると思います。

機材次第ですが、音楽制作ソフトウェアの使い方に慣れてくれば、エフェクトをかけて音を加工したり、デジタル的な編集も行えます。もちろん、音源データとして書き出すことも可能です。まずは、簡単なところから始めてみてください。



▲物語を書くつもりで言いたいことを楽曲にまとめよう



▲レコーディングしてみると細かい部分に気づけます

Point

ミュージック・ビデオを作ろう！

オリジナル曲が完成したら、自分たちで「ミュージック・ビデオ」を作ってみましょう。スマートフォンやタブレットがあれば、撮影、編集、加工、書き出しまでできます。こちらも、主な目的は配信することではなく、この場所はどんなシーンにするかなど、自分たちの楽曲のイメージをメンバー間で話し合うことに大きな意味があります。もちろん、学校で軽音楽部のインターネット・チャンネルを開設してもらえれば、その音源や映像をアップすることも可能です。

これは、既存の楽曲の自分たちバージョンのミュージック・ビデオを作ってみても同様の効果があります。

しかし、オリジナル曲でもコピー曲でも、インターネットへの投稿やデータ化された音源の配布などは著作権の問題が関わってくるので、必ず顧問の先生に相談してから行いましょう。



◀スマートフォンやタブレットを活用しよう

軽音楽部で行う主な活動は、バンド単位での練習やミーティングなどがほとんどだと思います。もちろん、それで十分だとも言えますが、今までとは違った方面に力を入れてみたり、さらなるステップへ進んでみることも、充実した部活動ライフを送るきっかけとなります。軽音楽部だからこそ取り組む機会がある「楽曲創作」という新たな挑戦をぜひしてみてください！

活動範囲

来年度に向けて軽音楽部をアップデート！

大会やクリニックに参加しよう！

軽音楽連盟や高文連の軽音楽専門部がある都道府県では、大会やセミナーなどの開催も積極的に行われています。大会や合同演奏会などに参加したり、他校のバンドの演奏を見聞きすることは、新たな刺激をもらえる大きなチャンスです。また、セミナーやクリニックでは、普段はコーチから教わっているという学校でも、違う角度から専門家の意見やアドバイスを聞くことができます。

当協会（NPO 法人全国学校軽音楽部協会）では、連盟や専門部への加盟／未加盟にかかわらず参加できる大会やセミナー、クリニックなどを開催しています。ホームページをチェックしてみてください！

発表の場を広げよう！

スマートフォンやタブレットは、軽音楽部の活動にかなり役立ちます。メンバー間や部員間の連絡・情報交換ツールとしてだけでなく、インターネットを利用して楽曲を聴いたり見たり、歌詞や譜面を閲覧することもできます。もちろん、メトロノームやチューナー、ピアノ、DTMといったアプリを活用したり、他にもコードの押さえ方を調べる、演奏の音を録ったり映像を撮って確認する、大会などにエントリーするための写真を撮る、演奏会などのフライヤー（チラシ）を作る…など、様々なことができます。校則次第でもあると思いますが、手近にある便利グッズを使わない手はありません。

ライブを行う場を、文化祭や合同演奏会、大会だけでは

なく、地域のお祭りや老人ホーム、障害者施設などに求める学校も少なくありません。自校開催のイベントを企画＆制作することも部の活性化につながります。選曲、MCをはじめ、イベントの流れを部で考え実現することで、バンド演奏だけでは得られない達成感が味わえるでしょう。同じ文化部の放送部やダンス部、吹奏楽部などとコラボしたりしても面白いかもしれませんね。



▲専門家のセミナーが受けられるのも部活動のメリット



▲地域貢献も大事。企画力や団結力も身につく！

バンドごとに部屋と時間を割り当てて、それぞれがしっかりと練習しているだけでも、部活動として、とても素晴らしいことです。しかし、軽音楽部を取り巻く世間のイメージの変化、現在の楽器や機材の進歩を鑑みれば、旧スタイルの軽音楽部から脱却して、新しい軽音楽部に進化することも可能です。固定概念にとらわれず、活動の幅を広げましょう！

Point

新機材でクリエイティビティを高めよう！

軽音楽部の機材や楽器は、日進月歩で進化しています。他の部活動と違って、それはポピュラー・ミュージックが科学や文明の進化と共に発展してきたといえる証拠です。もちろん、学校の部活動で常に最新の機材が揃っている必要はありませんが、新製品は効率的、効果的、能率的であることに加え、扱いやすくコスト・パフォーマンスに優れていたりするのでお得で便利です。

例えば、近年ではマルチ・エフェクターに当たり前

のようにアンプ・シミュレーターが搭載されていたり、電子ドラムは低価格な機種でも性能はより高くなっています。どちらもサウンド面が飛躍的に向上されています。また、スマートフォンで手軽にマルチトラック・レコーディングができるミキサー・オーディオ・インターフェイスなども低価格で発売されています。

個人で、バンドで、部で…。進化系機材の活躍の場は無限大です。できるものはどんどんアップデートしましょう！



▲ Zoom L-12
市場価格：¥67,000（税込）
複数のフォーン・アウトを持つデジタル・ミキサー。



▲ BOSS GT-1
市場価格：¥22,000（税込）
高クオリティの音色をダウンロード可能なマルチ・エフェクター。



▲ Roland GO:Mixer
市場価格：¥30,000（税込）
手のひらサイズのスマートフォン専用オーディオ・ミキサー。



ロック解体新書 ボーカル編

文・伊丹谷良介

椎名林檎 丸の内サディスティック ～「カッコイイ」女性バンド・ボーカル～



日本を代表するバンドの1つ、東京事変のリード・ボーカルでもある椎名林檎のソロとしての代表曲とも言えるのが「丸の内サディスティック」だ。1999年にリリースされた1stアルバム『無罪モラトリウム』に収録されているが、ソロ名義でも東京事変のライブでも演奏され、根強い人気を誇る。音楽性や歌唱法、歌詞を含めた衝撃的な世界観は、後の音楽界に大きな影響を与えたが、その独特の魅力はいったいどこにあるのだろうか。それは「カッコイイ」「ロックな」「女性の」ボーカリストである椎名林檎を探ってみることで見てくる。

洋楽風メロディーに乗るリズムと歌詞・・・・・・・・

椎名林檎が生み出す日本語の歌詞とメロディーには、独特の「洋楽的な響きの日本語」が感じられ、この楽曲はその典型でもある。それは、彼女の中にジャズなどの下地があるからだろう。

曲作りには大きく、メロディーを先に作る「曲先」と、歌詞を先に作る「詞先」があるが、この楽曲は彼女がデビュー前イギリスに留学していた際に、英詞で作られてたものから語感の良い日本語を選び直して制作したという。そのせいか、洋楽的なメロディーと歌詞の「和の世界」がうまく組み合わせられている。

楽曲冒頭の4小節に入っているタップダンスの「跳ねた」感じは、この楽曲のリズミクモチーフの1つだ。日本語は跳ねたビートのメロディーに乗りにくい、この楽曲では跳ねた響きの歌い方と言葉選びが何とも心地良い。歌詞が単なる「言葉遊び」ではないことがわかる。

そして、「椎名林檎節」ともいえる「タンクトリル（巻き舌）」を使った発声法が、この跳ねたリズムのメロディーを際立たせている。例えば、2コーラス目のサビの「り税理士なんて就いていない 後楽園～」の部分の税理士の「り」と後楽園の「ら」は、濁点をつけたようなタンクトリルでアタックと力強さがうまく表現されている（譜例）。

また、エンディングのスカットも彼女のリズムの良さを象徴している部分だ。この「ブルー・ノート」をふんだんに使ったスカットをコピーしてみると、この楽曲のリズムやジャジーな感じが掴めるだろう。



譜例 濁点をつけたような巻き舌（タンクトリル）でアタックと力強さを出す

可愛くて力強い発声・・・・・・・・・・・・・・・・

一般的に、欧米の女性ボーカリストの歌唱法と比べると、どうしても日本人は「力強さ」が物足りなく感じてしまう。その理由としては、身体的な違いだけではなく、日本語の口の開き方、唇の動かし方、舌の動かし方なども関係しているのだろう。

しかし、椎名林檎はこの楽曲に限らず、バ行、ラ行、ダ行といった「破裂音」を、唇、舌、顎をうまく使って日本語の口語口調にはない発音と音色で力強さを表現している。

日本人女性ボーカリストが持つ可愛らしさも備えながら、力強い女性ロック・ボーカリストであることも、椎名林檎やこの楽曲の人気の理由であろう。



▲個性的でありつつ、しっかりとした技術力を持つことが鍵

参考にするなら、この曲もオススメ！



Avril Lavigne Girlfriend

カナダ出身の女性ボーカリスト、アヴリル・ラヴィーンが2007年にリリースされた10thシングル。小さい身体からは想像できないパワフルなボーカルが魅力。この楽曲の日本語、スペイン語、中国語バージョンもある。



Joan Jett & the Blackhearts I Love Rock'n Roll

アメリカの元祖ガールズ・バンド、元ランナウェイズのロック・レジェンド、ジョーン・ジェット（Vo & Gt）によるカバー。歌も演奏もシンプルながら重厚でゴキゲンなロック・ナンバーで、アメリカン・ロックを代表する楽曲。1981年リリース。



ロック解体新書 ギター編

文・岩尾 徹

KANA-BOON talking

～「ファンキー」なカッティング・プレイ～



2015年にリリースされた、人気バンド、KANA-BOONの8枚目のシングルであるこの楽曲は、アニメ番組のオープニング・テーマでもあったため、スプリット盤としてのリリースだった。しかし、翌年発売された3rdアルバム『Origin』にも収録された。ロック・サウンドを基調にファンクネスすら感じる16ビートのグルーヴや、ラップ部分が魅力的な楽曲だが、そのサウンドを引き立てているのは、ファンキーなギターのカッティング・プレイだ。

フレーズごとの16ビートを意識したプレイ……

この楽曲は、全体を通して16ビートを意識したプレイに溢れている。ベースから始まるイントロ・リフの16分音符のシンコペーション・フレーズは、途中から1オクターブ上でギターが「ワウ」を掛けながら一緒に弾くことで、よりグルーヴ感が強調されている(譜例)。そして、Aメロではベースがイントロと同じフレーズを弾き続けているのに対して、ギターは16分音符のシンコペーション部分だけを弾く。これによって、イントロからの雰囲気を残しつつ、よりクールでタイトな印象になっている。

広がりのある優しい印象のBメロは、ギターも8分音符主体のゆったりとしたアルペジオ・フレーズなのだが、やはり16ビートを意識しながら弾くことでイントロからのバック・ビートを保ち、AメロからBメロへ違和感のないスムーズな流れを作っている。しかも、Bメ



譜例 ※印が16分音符のシンコペーション。ピッキングに気をつけよう

ロでドライブ感を一旦押さえることで、次に来るサビをより印象的にしているのだ。

サビは、8ビート主体の、よりロック色の強い疾走感溢れるサウンドだが、16ビート主体のギター・コード・バックイングを1パート入れることで曲全体につながりを出している。ギター・ソロ前のラップ部分は、絡み合うような「ブラッシング」も入れた単音の16ビート・バックイングと、ラップの途中から入ってくるワウ・ギターでサウンドをよりグルーヴィーに仕立てている。その後に来るギター・ソロで、ボルテージが最高点になるようなアレンジだ。

そのギター・ソロは、疾走感のあるイケイケな感じなのだが、その中でも後半にワウを使うことで、単調になりがちなこの手のソロに、しっかりと表情がつけられている。

ワウ・ペダルがサウンドの隠し味……………

多くはペダルを使ってトーンを変化させ、カッティングする際に特有の「チャカ・ポコ」というサウンドがグルーヴ感を増長させる。

この楽曲では、イントロなどのリフやラップ部では、足でリズムを取る時と同じように4分音符のタイミングでペダルを踏みながらカッティングをしているが、ソロの後半ではフレーズの流れに合わせてペダルを動かすことで、よりエモーショナルな感じを出している。



▲代表的なワウ・ペダルの1つ
jim dunlop CRY BABY WAHWAH

参考にするなら、この曲もオススメ!



Suchmos STAY TUNE

大人なソウル／ファンクなサウンドが人気のバンド、サチモスが2016年にリリースした2ndシングル『LOVE&VICE』のリード曲。アップ・テンポのダンス・チューンだがファンキーでクールなギター・カッティングが都会的でカッコイイ。



SURFACE さあ

男性2人組ユニット、サーフィスの3rdシングル。アニメ「まもって守護月天!」のオープニング・テーマとして書き下ろされた。アップ・テンポでノリが良く、ファンキーでキラのあるギター・カッティングが印象的。1998年リリース。



ロック解体新書 ベース編

文・山田潤一

RADWIMPS 前前前世

～疾走しながらも音楽的なベース・ライン～



情緒的な楽曲が印象的なバンド、RADWIMPS だが、2016 年にリリースされたこの楽曲は、アップ・テンポのロック・チューンだ。彼らを一役有名にしたこの楽曲は、アニメ映画「君の名は。」のために書き下ろされたもので、主題歌として大ヒットした。同映画では、劇中の音楽もすべて RADWIMPS が担当しているのだが、その中でベースистの武田祐介も作曲をしており、ベース演奏以外にも才能を発揮している。

シンコペーションで疾走感を出す

この楽曲は、RADWIMPS にとっては珍しく 8 ビートのストレートなアレンジになっているが、ベースはイントロではシンプルにルートだけを弾いて、ギターのフレーズを目立たせ、次のキメがより印象的になるようにしている。

ポイントは、2 拍目裏からの「シンコペーション」で、前に押し出す疾走感を演出している。その後、ドラムがアタマ打ちのフレーズになり、ギターの 8 分音符のリフが重なると、シンコペーションを生かしたままの「1 拍半フレーズ」になるのだが、こういった単純に思えるところに、バンドの中でのベースの位置を理解したセンスの良さが表れている。



▲ロックな楽曲には欠かせない「シンコペーション」

サビも同様に、シンコペーションのあるシンプルな 8 ビートだが、メロディーとアクセントを合わせることでバンドの一体感を出している。この楽曲は、全体を通して疾走感が

大切になるので、バンドで演奏する時はシンコペーションのタイミングを曖昧にしないように、メンバー全員で意識すると良いだろう。

コード・トーンを意識した細かな音使い

基本的に単音しか弾かないベースにとって、音域の使い分けはとても重要だ。シンプルだからこそ、弾き手のこだわりが出るポイントだろう。

A メロでは、コードが変わる際の「経過音」の使い方が特徴的で、毎小節の 4 拍目に自然に耳がいく。B メロの後半では、リズムが「ハーフトタイム」になるが、このようなアレンジの場合、ベースはロング・トーンで弾くことが多いところを、ルートと 5 度を軸にコード・トーンを意識したフレーズで疾走感を失わないようにしている。

1 コーラス目終わりのイントロから 2 コーラス目の A メロにかけて、シンプルなフレーズから一転して細かいフレーズになるが、特に 2 コーラス目の A メロは、ギターがない中でコード・トーンとコード進行を意識した「ハンマリング」と「プリング」を使った「ペントニック・スケール」のフレーズになっている（譜例）。そして間奏では、「分数コード」を使って、これまでとは違う雰囲気を出している。

バンド・サウンドの中で埋もれてしまいがちなベースという楽器を、時にシンプルに、時に荒々しく演奏することで存在感を生んでいる。これは、作曲も行う武田がコード進行やメロディー、歌詞、バンド・アレンジなどに対して、音楽的なアプローチをしていることの証明でもある。



譜例 2 コーラス目の A メロのフレーズ。ペントニック・スケールで構成されている

参考にするなら、この曲もオススメ！



Hi-STANDARD ANOTHER STARTING LINE

ハイスタの愛称で知られる、現在の日本のバンドに大きな影響を与えたパンクロック・バンドの重鎮、Hi-STANDARD の 16 年半ぶりの 3rd シングル。楽曲を通してわかりやすくシンコペーションが入っていて疾走感バツグン。2016 年リリース。



Red Hot Chili Peppers Knock Me Down

アメリカの伝説のミクスチャー・ロック・バンド、Red Hot Chili Peppers、通称レッチリの 1989 年にリリースされた 4th アルバム『Mother's Milk』に収録。ファンク色の強いレッチリには珍しくロック・テイストなナンバー。



ロック解体新書 ドラム編

文・辻 伸介

[Alexandros] ワタリドリ

～ラテン・アプローチで熱く踊らせる～



[Alexandros] は、2014年にバンド名を [Champagne] から変更し、翌年3月にメジャー・デビューを飾った。バンドは、デビュー・シングルとしてリリースされたこの楽曲をきっかけにブレイクしたが、2020年の庄村聡泰 (Ds) の持病による脱退も大きな話題となった。映画の主題歌やいくつかのタイアップにも起用されたこの楽曲は、ハードなサウンドに明るいポップさが加わった秀作だ。[Alexandros] のドラム・パターンは、手数の多い難しそうなフレーズという印象が強いが、庄村のラテン・パーカッションやループする「ドラムン・ベース (Drum and Bass)」を意識したフレージングは、単なる手数ではなく、楽曲に勢いと華を添えるバンド特有のエッセンスとなっている。

ラテン的リズムの融合・・・・・・・・・・・・・・・・

[Alexandros] には、ラテン音楽のリズム・アレンジが多い。ラテン音楽では、コンガ、ボンゴ、ティンパレス、クラベス、シェーカーなどのパーカッションがリズムの土台となっているのだが、この楽曲でもそれらの楽器からインスパイアされたリズムが取り入れられている。

基本的なリズム・パターンの原形となっているのは、レゲエの「ダンスホール」というカテゴリーで、半拍半のアクセントが強調されている。フレーズとしては1小節のパターンが繰り返され(譜例)、アコースティック・ギターのカッティングに連動している。いわゆる普通のロック・パターンではない血湧き肉踊るリズムに、聴いているだけで勝手に



譜例 基本パターン。右手はハイハット、ライド、チャイナ・シンバルへと変化

体が揺れてくる。バス・ドラムは4分音符で踏み、ハイハットで裏打ちするパターンはEDMやポップスでも多用される王道だが、そこにレゲエ・フレーバーのスネアのアクセントが加わる。途中のフィル・インも、「フラム」というテクニックは使われているが、基本的にはこのリズムに添っている。イメージとしてはティンパレスを演奏するような感じだ。また、2コーラス目後のスネアの連打も、基本パターンのスネアのアクセントを意識して演奏されているため、流れが損なわれていない。

エンディングは、4分の3拍子と4分の4拍子が交互にくる変拍子だが、コードの移り変わりを良く聞いて、それまで通り1拍半のアクセントを意識して演奏していれば大丈夫だ。

ルーツを感じるドラム・セット・・・・・・・・・・・・

[Alexandros] のドラミングは、様々なジャンルのリズムを取り入れたミクスチャー的アプローチが多く、この楽曲もそれらを理解していると演奏の方向性も見えてくる。ミュージック・ビデオを見ると、庄村は「ブビンガ・シェル」のドラム・セットを使っているようだ。ブビンガとは、アフリカ原産の比較的硬くて重い木材なのだが、こういったところにもルーツ・ミュージックへのこだわりやリスペクトがあるのだろうか。



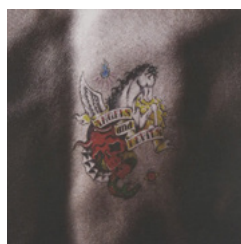
▲ボーカルを盛り立てることがドラムの役割の1つ

参考にするなら、この曲もオススメ!



Voice Mail (feat.Ding Dong) Wacky Dip

ジャマイカのユニット、Voice Mailのヒット曲。治安の不安定な土地柄もあって悲しい出来事の絶えないグループだが、この楽曲は日本でも絶大な支持を持ち、レゲエ・イベントやクラブなどでは必ず流される定番曲。2007年リリース。



SiM EXiSTENCE

メタル、パンクなどにレゲエを取り入れたラウド・サウンドとキャッチーなサビで人気のバンド、SiMが2015年にリリースしたメジャー2枚目のシングル「ANGELS and DEViLS」に収録。アニメ「神撃のバハムート GENESIS」の主題歌。



ロック解体新書 キーボード編

文・竹中敬一

ねごと 黄昏のラプソディ ～バンドの個性を出すキーボード～



ボーカル&キーボード、ギター、ベース、ドラムの4人からなるバンド、ねごとの楽曲には、印象的なキーボードの音色やフレーズが多く登場する。これは、キーボーディストがフロントマンであることと無関係ではない。さほど難しいフレーズではないが、計算されたアレンジによって的確な音色で奏でられている。この楽曲は、2014年にリリースされた8thシングル「アンモナイト!」との両A面となっていて、それまでになかった都会的でファンキーな曲調が特徴だ。

王道の音色ではない、こだわりのアレンジ……

冒頭に登場するギターのハモリは、楽曲を通して何度も登場するため印象に残る。しかし、ドラム、ベースと一緒に加わるキーボードにも注目して欲しい。とてもシンプルなフレーズなのだが、ストリングスのような役割を担ってイントロ部分の空間を埋めている。この音色は、「ストリングス」でもなく「パッド」でもなく「シンセリード」なのだが、空間を埋めるのに適した音色に加工されている。

シンセサイザーの音色を決める「パラメーター」には、音色の根本と



▲オシレーター・セクションの例

なる波形を決める「オシレーター」と、その波形の一定部分の音域をカットして音色の特徴が決定する「フィルター」がある。この楽曲のオシレーターは「ノコギリ波」が近く、さらに2つ目のオシレーターをオクターブ下に設定

し、隠し味的に同時に慣らしている。

フィルターは、倍音を削って音をまろやかにするために「Cutoff」を少し絞って、削った部分を強調してクセをつけるために「Resonance」を少し上げると、この楽曲の音色に近づけよう。

テンション・コードを含んだコードの押さえ方……

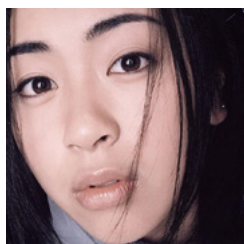
この楽曲の基本的な演奏は、ピアノによるコード・バックングだ。しかし、例えば1コーラス目のAメロは2回出てくるが、リズムや音の積み方を変えてプレイしている（譜例）。

ポイントは、コードが変わっても、トップ・ノートの「D（レ）」の音はステイされているところだ。共通の音をトップに置いて、内声に2度音程などを含めた配置でテンション・ノートを変えながらコードを弾くと、この楽曲のような都会的でジャジーな雰囲気を出すことができる。2回目の2小節目の3拍目と4拍目は、そこまでとは違って重厚な和音になっているところも見逃せない。



譜例 1 コーラス目Aメロのピアノの音の積み方。上が1回目、下が2回目

参考にするなら、この曲もオススメ!



宇多田ヒカル Automatic

1998年にリリースされた、歌姫・宇多田ヒカルのデビュー・シングル。その後の日本の音楽界を大きく変えた世界的に重要な1曲。イントロのリフは「パルス波」の高い音域成分をフィルターで徹底的に削った優しい音色のシンセリードだ。



UA 情熱

J-POPとR&Bの融合にリズム的解釈とサウンドの両面から答えを出したシンガー、UA（ウーア）の代表曲。ポルタメントを効かせたシンセリードの4小節リフは、曲中に2度しか出てこないが強烈に印象に残る。1996年リリース。

ローディー：楽器／機材の手配や運搬、メンテナンス

人の役に立ちたい人にオススメです

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はローディーの仕事について、専門学校 ESP エンタテインメント東京／音楽芸能スタッフ科の永井先生に伺いました。

ー ローディーの仕事について教えてください

永井：ローディーは別名「楽器テクニシャン」とも呼ばれる、プロのミュージシャンが使用する楽器を扱う楽器／機材の専門家で、アーティストがライブをする際に楽器のプロとしてメンバーをサポートするような、ライブの現場で働くのが主な仕事です。

具体的には、ライブなどでアーティストが使用する楽器の手配や運搬、メンテナンスやセッティングを担当したり、本番中にギターやベースの持ち替えが必要な場合はステージ上で楽器の受け渡しをします。本番中はステージの袖にいて、自分が手がけた楽器や機材にトラブルが起きないことを祈りながら、アーティストのパフォーマンスを見守ります。あとはライブ本番の日だけではなく、ツアーに向けたスタジオでのリハーサルやレコーディングの現場でも、それぞれ楽器の運搬やセッティング、音作りなどのサポートをします。



▲ライブハウスのステージ裏で弦の交換をしたりします

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

永井：ESP 学園では、ゼロからプロを目指すためのカリキュラムを用意していますので、これといって、入学前に必要なスキルはありません。楽器演奏の経験が必要になりますが、入学後に身につけていけば、十分に間に合います。ただ、興味があることや、やってみたいと思うことに対して、自分で調べて、情報を集めるというのは習慣として身につけられると良いと思います。音楽や楽器にかかわらず、専門職というのは簡単に言えば、マニアが活躍する仕事です。「興味のあることには熱中できる」というのは、経験がある人は多いと思いますが、自分はどんなことに対してだっ

たら熱中できるのかを自覚して、それを進路に選ぶと「気が付いたら、プロになっていた」ということも十分にあり得ると思います。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

永井：毎日が音楽漬けになれることは音楽好きにとって、一番楽しいことです。現場ごとにいろいろなジャンルの音楽に触れるので、勉強にもなります。何と言っても楽器を扱う仕事なので、ギターやベース、ドラムが好きなら、仕事自体が楽しいのは間違いないと思います。自分がセッティングした楽器と機材でバンドがライブをして、お客さんが楽しんでのを見た時や担当したアーティスト本人からライブ後に良い感想をもらえた時は最高に嬉しく、やりがいを感じます。



▲本番中はライブを見つつ、いつでも動けるように待機！

ー この仕事の大変なところを教えてください

永井：ライブやコンサートの現場での仕事は、本番だけいれば良いわけではなく、機材の搬入作業と準備やリハーサル、本番後のバラシから撤収まであるので、1日あたりの稼働時間が長くなります。バンドに付いてライブツアーを周る際、会場から会場への移動が続く時などは泊りの仕事になることもあるので、体力が必要になると思います。ただ、いろいろな土地に行けたりするので、旅行が好きな人には良いかもしれません！

ー この仕事は、どんな人にオススメですか

永井：もともと音楽や楽器、ライブが好きなのはもちろんですが、誰かのサポートをする仕事なので、人の役に立ちたいという人にもオススメです。技術の仕事なので、キャリアが長くなればなるほど「自分だから頼まれる仕事」も増え、人との信頼関係やつながりの

温かさを再確認できたりもします。



▲楽器や機材は車が満杯になるほど！積み順番が重要です

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか

永井：まずは「気遣い」が大切です。担当するアーティストに対してはもちろん、他のスタッフと連携して、お互いに気持ちよく仕事ができるか…これも大切なことです。特にライブの現場ではローディー以外にも舞台監督やPA（音響）、照明など、たくさんのセクションが協力してイベントを作り上げているので、お互いの思いやりが大事です。

2つ目は「技術と知識」です。技術職ではよくあることですが、同じプロの中でも各自の経験からこだわりや工夫している部分に違いがあったりして、とても面白いです。自分なりの考えを持つことは責任感にもつながると思います。

3つ目は「確認」です。必要な楽器の準備はすべてできているか、イベント全体の流れは把握できているか、機材車の駐車場所や楽屋の位置、ローディーの作業スペースは会場のどこに設けるかなど、スムーズに仕事をするための確認事項がたくさんあります。「きっとこうだろう」とか「よくわからないけど、これで良いだろう」というのをなくすだけで、安心してライブの本番を迎えられます。



▲フェスでは、より多くのスタッフと協力して働きます



やりたいこと
が見つかる!

音楽・芸能・楽器の専門学校

TOKYO

ESP

Entertainment

音楽アーティスト科

ヴォーカルコース
ダンスヴォーカルコース
シンガーソングライターコース
ギターヴォーカルコース
サウンドクリエイターコース
ギターコース
ベースコース
ドラムコース

声優芸能科

声優養成コース
▶演技専攻 ▶アーティスト専攻
俳優養成コース

音楽芸能スタッフ科

アーティストスタッフコース
▶マネージャー/レコード会社専攻
▶ファンクラブ/デザイン専攻
レコーディングコース
PA&レコーディングコース
PAコース
照明コース
ライブハウスコース
ローディーコース
舞台製作コース
企画制作コース
音楽スタッフ総合コース
▶プロダクション専攻
▶サウンドエンジニア専攻
▶照明/映像専攻

ピアノ調律科

ピアノ調律コース
ピアノ/管楽器コース

管楽器リペア科

管楽器リペアコース
管楽器/打楽器コース

ギタークラフト科

ギター製作コース[2年制]
ギター製作総合コース[3年制]
▶ギター製作専攻
▶ギターリペア専攻
▶アンプ・エフェクター専攻
▶ギターデザイン専攻
□ 楽器技術研究科

OPEN CAMPUS

体験授業・学科共通説明会・コース別オンライン個別相談会

10月9日(日) 11月13日(日) 12月11日(日) 1月29日(日)
2月26日(日) 3月5日(日) 3月26日(日)

「平日学校見学会」・「オンライン学校説明会」等も開催中!

お申込み・体験授業の詳細はコチラ >



学校法人イーエスピー学園

専門学校 ESPエンタテインメント東京

入学事務局(本館)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19

TEL:03-3368-6840/FAX:03-3368-6815

FREE 0120-37-6986

<https://www.esp.ac.jp/tokyo/>



LINE



Twitter



YouTube



イベント制作にまつわる仕事

コミュニケーション能力が一番大切です

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はイベント制作の仕事について、専門学校東京ビジュアルアーツ／マスコミ出版・芸能学科 企画・制作コースの峯岸先生と在校生の岡さん、寺村さんにお話を伺いました。

— 企画・制作コースでは、どんなことを学んでいるのですか？

寺村：イベントや企画を立ち上げたり、実施に向けた企画書の作成手順などを学んでいます。直近では、グループ校である東京観光専門学校とコラボレーションをして、コーヒーのイベントを行いました。グループワークのメンバーの1人がコーヒーが大好きで、「コーヒーの魅力を発信しよう！」ということになり、一般のお客様を対象に無料でコーヒーを楽しんでもらう企画を実施しました。

岡：僕たちが在籍しているコースには「マネジメント」の授業もあり、イベントでのアーティストのブッキングや交渉の仕方についても学んでいます。また、イベント制作の実習として、SUMMER SONIC や DEAD POP FESTIVAL をはじめとするフェスティバルに参加し、ステージの転換や搬入作業、来場者の動線確保など、実際の現場でも多くのことを学んでいます。

— 企画・制作コースに進学を決めた理由を教えてください

寺村：私は音楽を聴くのが好きで、ライブやフェスにもよく行っていたことから、将来はステージに立つ側ではなく、アーティストさんやタレントさんを支える仕事に携わりたいと考えていました。入学してからもたくさんの実習やイベントに参加しているので、もっと自分のやりたいことを突き進めていきたいです。

岡：僕は、そこまで音楽にどっぷりと浸かっていたわけではないのですが、高校時代から行事に積極的に携わったり、地元のお祭りに参加していました。その頃から「(イベント

で) 楽しい！」と感じていたので、将来もエンターテインメント業界やイベントに携われる仕事に就きたいと考えるようになりました。

— 今、振り返ってみて、高校時代にやっておくと良いことがあれば教えてください

寺村：裏方の仕事はアーティストの気持ちに汲み取ったり、自分が参加者(お客さん)になったと仮定して、イベントを企画したり、スケジュールを組んだりしないといけないので、たくさんライブやイベントに足を運んで、現場の雰囲気を感じるのが良いと思います。

岡：どの仕事にも言えることですが、周りの人たちとのコミュニケーションが一番大切なので、明るく元気よく、誰とでも気さくに話ができるなど、基本的なコミュニケーション能力を高めておくとう良いと思います。

— イベントを企画したり、実習に参加していて、楽しいところを教えてください

寺村：昨年の SUMMER SONIC に研修で参加させていただき、機材の搬入やステージの設営、本番前の準備などに携わりました。転換作業ではステージの袖で待機をし、次のアーティストの準備を時間内にスピーディーに行ったのですが、スタッフの一員として携われたことが嬉しく、新たな発見や学びなどがたくさんあり、やりがいを感じました。

岡：僕は、あまりライブに足を運んだことがなかったのですが、研修に参加してみて、初めて体験することも多々あり、自分の成長を感じることができました。

— この仕事に大切なことは何でしょうか？

寺村：「コミュニケーションをうまく取れる人」「すぐに諦めない、忍耐強い人」「ポジティブで、明るい性格の人」にオススメです。コンサートやイベント制作の仕事には「これ！」という正解が必ずしもあるわけではないので、周りの人たちと協力をしながら、諦めずに仕事を続けられる姿勢が大切だと思います。臨機応変に対応できる柔軟な姿勢も必要です。

峯岸：マスコミ出版・芸能学科や企画・制作コースに進む子たちは、誰もが業界の仕事を経験したことがなく、知識もない状態です。授業や実習を通して、イベントやコンサートに参加することで、肉体的にも精神的にも強くなり、自分の力になっていきます。そういう経験を積むことで、少しずつアーティストやタレントを支えたり、イベントを制作する実感が湧いてくると思います。企画や制作の仕事は誰にでもできることですし、「やりたい！」という夢を実現するためにも、まずは第一歩を踏み出して、この世界に飛び込んで欲しいですね。

— 読者の高校生にメッセージをお願いします

寺村：高校生の頃は音楽やエンタメ業界のことをまったく知らず、興味や「携わりたい！」という気持ちだけで専門学校に入学したのですが、何もわからなくても大丈夫です。研修や現場実習をたくさん積んでいく中で、将来の夢がハッキリとしたり、そこでの経験が自分の糧になるので、いろいろなことにチャレンジして、積極的に行動してください。

岡：実際にやってみたら、「思っていたものと違った…」ということが多々あるので、あまり先入観に囚われることなく、まずは挑戦して欲しいと思います。

峯岸：エンタメ業界は身近にあるようで、少し離れた世界のように感じるかもしれませんが、アーティストをサポートしたり、タレントさんと一緒に仕事をするというのは、会社員として携わる仕事の1つであり、市場規模の大きな業界です。大好きな音楽やイベントを仕事にしたいと考えている人は、まずは本校へ見学に来て欲しいと思います。



▲「受付」はイベントやライブの大切な業務の1つです



▲現場実習として、大型音楽フェスの設営に数多く参加



Media Publishing /

Entertainment
Department

Entertainment Manager Course
Planning & Production Course
Fan club staff Course



学科コラボレーションで現場力アップ！ 多彩なイベントを企画・運営！

総合校だから実現できる分野を超えたコラボレーションで、多種多様なイベントの企画・制作・運営、アーティストのブッキング・プロモーションなど、数多くの経験を積み、業界で活躍するために必要な現場力を身につけます。



LIVE制作・舞台公演制作

学内ライブのタイムスケジュールやスタッフのスケジュールを担当。ライブ当日の運営までを行います。音響、照明、映像、出演者との調整を行うことでイベントの進行をスムーズにし、イベント企画の基礎を身につけます。



アーティストプロフィール作成

ダンス学科、パフォーミングアーツ学科の学生がオーディションを受ける際に必要となるプロフィールの写真撮影を担当します。カメラマンとアーティストの間で調整を行うことでマネージャーとしての業務を身につけます。



プロモーション

学内アーティストを発掘し活動をマネジメントします。出演するイベントの企画やプロモーション動画の作成、ライブ配信を行うことでアーティストをサポートし、マネジメント能力を高めます。



音源制作

アーティストプロデュースに必要なCDの制作を行い、録音した作品をCDプレスや音楽配信することで、アーティストプロモーションを行います。



TVAオープンキャンパス

経験不問 参加無料 要予約

3/12(SUN), 19(SUN), 21(TUE), 25(SAT), 26(SUN), 27(MON)

ミュージシャンではボーカルやプレイヤーのパート別レッスン、課題曲でのバンドレッスン、スタッフではライブホールでPA・照明体験、スタジオでサウンドクリエイターのお仕事を体験しよう！

ご予約はこちら！

現役で活躍するプロの先生や在校生が丁寧にサポートするので、ぜひお気軽にご参加ください！



高校2年生向けの 進学イベント！

DREAM CAMPUS 開催！

☆参加特典満載の特別イベント！

開催日時：3/19(日) 13:30~16:00

■バンド体験 ■ライブPA・照明体験

■レコーディングエンジニア体験

■サウンドクリエイター体験



ご予約はこちら！

実際に見て、ふれて、パンフレットだけではわからない学びの楽しさを見出すチャンス！

TOKYO
VISUAL
ARTS

Adachi学園グループ

学校法人 東京ビジュアルアーツ
専門学校

〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室

☎ 0120-64-6006

Email: info@tva.ac.jp



設置学科：音楽総合学科／映像学科／マスコミ出版・芸能学科／写真学科／特殊メイク学科／パフォーミングアーツ学科／ダンス学科

テレビや映像にまつわる仕事

こだわりを持つことが大切です

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はテレビや映像に関する仕事について、専門学校名古屋ビジュアルアーツの内藤先生に伺いました。

ーテレビや映像の仕事について教えてください

内藤：非常にたくさんの職種があるので、すべてを説明することはできないのですが、テレビを例に挙げると、番組を作る上での中心になる「制作スタッフ」という仕事があります。その中にアシスタント・ディレクターやディレクター、プロデューサー、もっと細かいところでは、リサーチャーや編集マン、MA、音響効果、放送作家といった職種が挙げられます。その制作スタッフの両脇を固めるのが、「技術スタッフ」と「美術スタッフ」です。カメラや音声、照明などが技術系の仕事で、大道具や小道具、持ち道具、メイク、衣装などが美術系の仕事になります。細かい部分の言い方の違いや、さらに細分化されるものもあると思いますが、テレビをはじめ、映画やミュージックビデオ、CMなどの「映像を制作する」という仕事で考えると、制作・技術・美術の3つに分類することができます。

ー入学前に、ある程度のスキルや知識は必要ですか

内藤：番組制作や技術、美術に関する仕事は、なかなか高校生のうちから体験したり、経験できる分野ではないので、特に必要なスキルや知識はありません。ただ、「高校生の間にやっておいた方が良いことはありますか?」という質問をいただくことが多いので、そこでお伝えしているのは、テレビや映画、ミュージックビデオやYouTubeなど、プロが制作した番組や

作品をただ見るのではなく、様々な視点で視聴する姿勢をオススメしています。制作の裏側であったり、「どういう意図で、こういう番組構成にしているのだろう?」「どんな手法で、こんな撮影をしているのだろう?」という点に注目したり、気にしながら視聴するのは高校生のうちから実践できると思います。ポーツとテレビを見ながら笑うのではなく、制作の背景を意識しながら視聴できると、そこから新たな興味が湧いたり、意欲が高まってくるものなので、オススメです。

ーこの仕事の楽しいところや、やりがいを教えてください

内藤：1つ目は、いろいろな職種や業種の方々と仕事ができるのが、やりがいの1つに挙げられます。ミュージシャンや俳優、お笑い芸人やタレントなど、芸能界で活躍されている方をはじめ、専門家の監修が必要な番組の場合は医師や弁護士、国家公務員や大学教授など、なかなか普段は話を聞くことができなかったり、接することがない方々と仕事をすることができます。2つ目は、特にテレビの仕事に言える部分なのですが、視聴者の反応がダイレクトに伝わってくる点です。例えば、自分が担当した番組はオンエアを確認するのですが、その際にTwitterで視聴者の投稿をチェックしています。テレビ番組や映像媒体というのは視聴してくれた人たちの感想をダイレクトにキャッチしやすいメディアなので、そこが仕事のやりがいにも直

結すると思います。

ーこの仕事の大変なところを教えてください

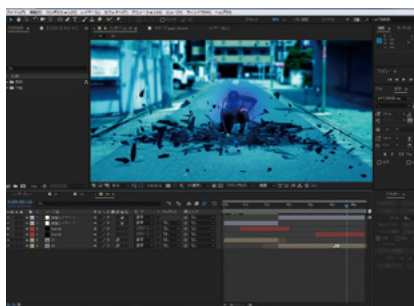
内藤：一概には言えない部分もあるのですが、テレビにしろ、映画や映像作品にしろ、いわゆる本番までの「仕込み」の部分が最も大切であり、大変に感じる部分だと思います。撮影の開始／終了時間をはじめ、こだわりたい部分や修正が必要など、編集にあてる時間もかかるため、いわゆる「9時に出社して、18時に退勤…」という世界ではない、勤務体型が特殊な業界です。また、特に地上波の番組は撮影や編集のタイムリミットがとてもしビアなので、そこへのプレッシャーもあると思いますが、それらを上回るくらいに楽しくて、面白い業界です。

ーこの仕事は、どんな人にオススメですか

内藤：好奇心が旺盛な人に向いていると思います。テレビや映画をはじめ、映像作品全般に言えることですが、「面白い」「感動した」「すごい」と視聴者が口にするなど、この業界は人々の感情に問いかけていく部分が大きい世界です。その際、新しいアイデアを盛り込んだり、切り口を変えてみるのが大切であり、これまでやってきたものを続けていくだけでは飽きられてしまうので、想像力を駆使できる人や何事にも興味や関心を持てる姿勢が重要です。また、特に映画やミュージックビデオは最新技術や表現方法を積極的に取り入れる分野なので、そういった業界の動向やトレンド、新しい技術にも目を向けていくことになります。結果的に、それが興味や関心、好奇心につながるように、どんな部分にも「こだわりを持つこと」が大切です。これが「仕事」ではなく「作業」になってしまうと、どんどん質が低下し、つまらないものになってしまいます。映像制作に関わる仕事というのは、いわゆる1つの「表現者」ですので、どんな番組にしろ、作品にしろ、こだわりを持って臨む姿勢が必要だと思います。



▲照明や最新の映像技術を駆使したライブの実習の様子



▲撮影した映像に特殊効果を施す技術も授業で学びます

NAGOYA

VISUAL ARTS



公式HP

好きが私の原動力。

パフォーミングアーツ学科

声優コース
俳優・タレントコース
ダンサーコース

ミュージシャン学科

ボーカルコース
ダンスボーカルコース
ギターコース
ベースコース
ドラムコース
キーボードコース

音響学科

PAコース
照明コース
企画・制作コース
レコーディングエンジニアコース
映像音響コース
サウンドクリエイターコース

映像学科

バラエティ番組コース
ドラマコース
ライブ・中継技術コース
映画監督コース
映画技術コース
動画ディレクターコース
動画ミュージックビデオコース
動画VFX・3DCGコース

写真学科

コマーシャルフォトコース
ライブフォトコース
ファッションフォトコース
スポーツフォトコース
営業写真コース
写真作家コース
ブライダルフォトコース
クリエイティブフォトコース



学校法人Adachi学園 / 専門学校

NVA 名古屋ビジュアルアーツ

NAGOYA VISUAL ARTS

文部科学省認定専修学校

職業実践専門課程認定校

お問い合わせ

入学相談室

TEL : 0120-7575-48

Email : go@n-visual.net



ミュージシャン学科

ボーカルコース
ギターコース
ベースコース
ドラムコース
サウンドクリエイターコース

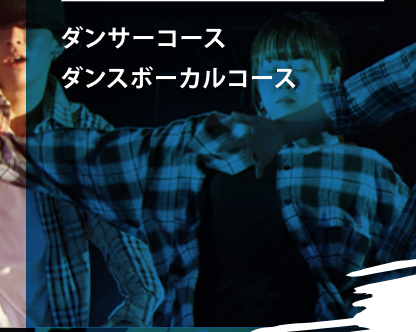


マスコミ出版・芸能学科

芸能マネージャーコース
企画・制作コース
ファンクラブスタッフコース
WEB出版コース
スポーツ出版コース
ファッション誌コース
アニメ出版コース

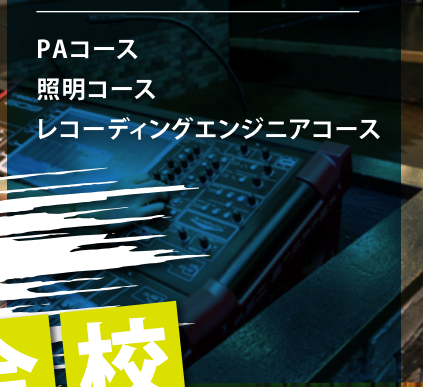
ダンス学科

ダンサーコース
ダンスボーカルコース



音響芸術学科

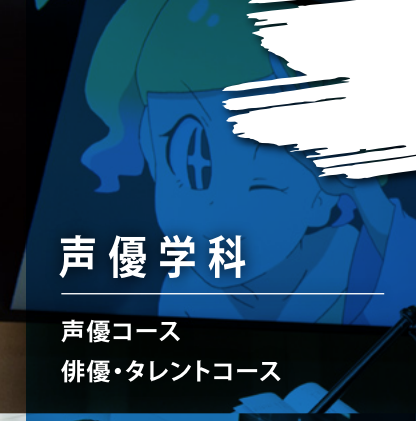
PAコース
照明コース
レコーディングエンジニアコース



エンターテインメント& クリエイティブの 総合校

声優学科

声優コース
俳優・タレントコース



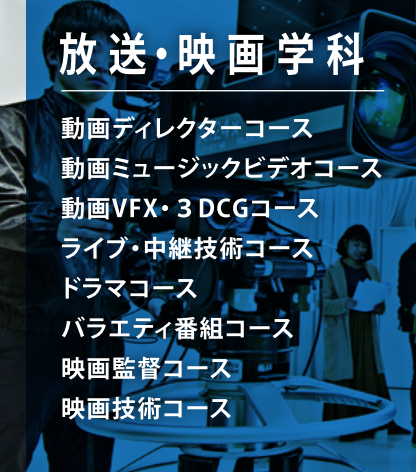
映像音響学科

映像音響コース



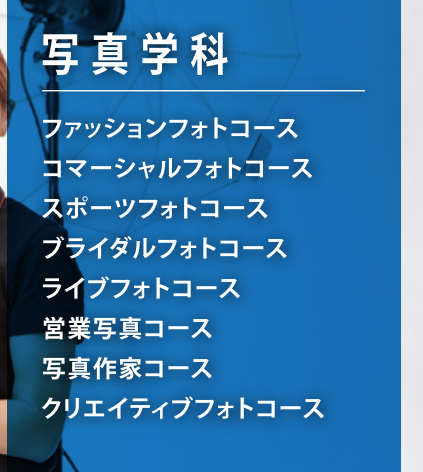
放送・映画学科

動画ディレクターコース
動画ミュージックビデオコース
動画VFX・3DCGコース
ライブ・中継技術コース
ドラマコース
バラエティ番組コース
映画監督コース
映画技術コース



写真学科

ファッションフォトコース
商業フォトコース
スポーツフォトコース
ブライダルフォトコース
ライブフォトコース
営業写真コース
写真作家コース
クリエイティブフォトコース



オープンキャンパス受付中!

詳しくは
下記または
学校HPへ

お問い合わせ

VAO

学校法人 Adachi学園

ビジュアルアーツ専門学校大阪

〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-23

[WEB] <http://www.vao.jp>

[フリーコール] 0120-69-2299

受付時間 9:00~18:00

[Email] info@vao.jp

公式SNS

LINE



Twitter



Instagram



文部科学省認定専修学校

職業実践専門課程認定校

全部わかるかな？

軽音ミュージッククイズ

MUSIQuiz 10



第1問 テクニック



難易度



ロング・トーンを震わせる「ビブラート」。
歌姫・宇多田ヒカルの特徴的な細かい
ビブラートのネーミングは？

A：マッシュビブラート

B：ちりめんビブラート



演奏に大きな影響をもたらす
ギターやベースの「順反り」
「逆反り」って、何を表す言葉？

A：ボディーの木目

B：ネックの状態

C：指板の塗装

第2問

楽器・機材

難易度



第3問 専門用語



難易度



前、後ろ、重い、大きい、粘る、
タイト、ソリッド、ファンキー
などの抽象的な言葉で表現される、
音楽にとって大事なものは？



楽器の分類として、ギター
やベースは「弦楽器」、
ドラムは「打楽器」。
では、アコースティック・
ピアノは何楽器？

第4問

楽器・機材

難易度



全問、答えられたかな？
今わからなくても、答えを知って覚えればいいんだ。
目指せ、軽音楽の「ものしり博士」。

正解と詳しい
解説はこちら…



Fender®



Be the One.

本物を掴め

FENDERの創始者レオ・フェンダー。
ラジオの修理業で培った技術を活かして、音楽用のアンプを作り
多くのエレクトリックギターを生み出した。
プレイヤーを天使と呼び、テレキャスターやストラトキャスターなどの名器を作り
サポートを続けた彼が実はギタリストではなかったことは
意外な事実として歴史が語り継いでいる。彼の創造性と情熱だけが
いまに語り継がれる類のない名作を生み出したのだ。
いまや世界のプロフェッショナルに愛されるまでになった
我々のエレクトリックギターのヘッド、ネック、ボディ、PUシステムそのすべては
レオ・フェンダーによる独自のデザインで構成されている。
その完成度の高さから市場には知的財産権を無視した多くの模倣品が
溢れかえることになったが姿かたちを真似ただけのそれらに
レオ・フェンダーの情熱は存在しない。
もしもあなたがギターを手にするならば
創設時より絶えることのないスピリットが宿ったFENDERを掴め。
あなたと本物のギターだけが出せる、オンリーワンの音を世界に響かせて。

DIGIRECO.JR

平成25年12月18日（水）創刊
令和5年2月20日（月）発行

■DIGIRECO.JR（デジタル・ミュージック）第12巻3号通巻60号 ■監修：高等学校経音楽部 2,039校
■監修・発行：特定非営利活動法人（NPO法人）全国学校経音楽部協会 〒224-0003 横浜市中区磯子4-1-37-6-405 TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900

TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900

無料